鎌倉女子大学
鎌倉女子大学短期大学部
Kamakura Women's University

2025
学生募集要項

WEB出願

総合型選抜

（学部・専願制／探究）
（短大・併願制／特待生チャレンジ）
（短大・併願制）Ⅰ期
（短大・併願制）Ⅱ期

学校推薦型選抜

（学部・専願制／一般）
（短大・併願制／一般）

社会人特別選抜

Contents

2 鎌倉女子大学のアドミッションポリシー
家政学部のアドミッションポリシー
3 児童学部のアドミッションポリシー
教育学部のアドミッションポリシー
4 鎌倉女子大学短期大学部のアドミッションポリシー
5 鎌倉女子大学・鎌倉女子大学短期大学部
入学資格
6 募集人員
7 入学試験日程
8 入学検定料免除制度について
9 学部第2志望申請制度について
入学金等納付金のスライド制度について
入学検定料の返還について
10 特待生チャレンジについて
入学前教育について
個人情報に関する取扱について
11 総合型選抜（学部・専願制／探究）
16 過去の出題例
17 総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）
総合型選抜（短大・併願制）Ⅰ期・Ⅱ期
21 学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）
学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）
26 社会人特別選抜
29 WEB出願の利用について
34 WEB出願Q&A
35 合格発表について
36 学費・その他の納入金
37 入学手続時納入金について
高等教育の修学支援新制度
38 特待生チャレンジ
奨学金
国の教育ローン

鎌倉女子大学のアドミッションポリシー
（入学者受入れの方針）

鎌倉女子大学は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、以下のような学生を求める。

1. 高等学校までの学習課程を通じて身につけなければならない基礎的学力及び倫理性を備えている人。
2. 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、学修課程を通じてこれを身につける努力を惜しまない人。
3. 本学が行う教育活動に積極的に参加し、これにふさわしい学士力を身につける努力を惜しまない人。

このような学生を選抜し、また、多様な能力及び個性をもった学生を受け入れるため、各種の選抜方法を設定する。

各学部・学科 アドミッションポリシー

家政学部のアドミッションポリシー

家政学部は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

1. 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、倫理性に基づく目的意識を形成しつつある人。
2. 健康で文化的な人間の生存、健全で多様性に富む生活世界に対する強い関心を抱き、家政学に関する専門的知識・技能を意欲と努力をもって学びとろうとする人。
3. グローバル化する生活世界全体の質の向上を目指して、自らの生きる地域・社会に貢献しようとグローカルに思考し、行動できる人。

［家政保健学科のアドミッションポリシー］

家政保健学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

1. 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
2. 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。また、「家庭」を通して、衣食住、消費経済、健康、教育等の生活課題について学ぶための、基礎的な知識・技能を有する人。
3. ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
4. 家庭を中心とする人間生活と健康福祉に関心があり、生活者の視点から諸問題を探究できる人。
5. 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
6. 生活関連企業等において、または中学校・高等学校の教員（家庭・保健）、小学校・中学校・高等学校の養護教諭として活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

［管理栄養学科のアドミッションポリシー］

管理栄養学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

1. 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
2. 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。また、「理科」を通して、食・栄養・健康について学ぶための、基礎的な知識・技能を有する人。
3. ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
4. 自然科学及び食と健康に関わる分野に関心があり、食・栄養・健康に関する諸問題を探究できる人。
5. 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
6. 人間の生命を預かる強い自覚を有するとともに、健康・医療・福祉・教育等の分野で管理栄養士として活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

児童学部のアドミッションポリシー

児童学部は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

1. 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、倫理性に基づく目的意識を形成しつつある人。
2. 児童が生きる生活世界及び文化環境等に対する強い関心を抱き、グローバル化する時代を認識しつつ、児童学に関する専門的知識・技能を身につけるべく努力を惜しまない人。
3. 児童の成長を心と身体の両面から支え得る可能性を備え、児童の指導・相談・援助等の活動に貢献しようとする意欲のある人。

[児童学科のアドミッションポリシー]

児童学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

1. 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
2. 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
   また、「保健体育」及び「芸術」を通して、教育・保育・表現文化等について学ぶための、基礎的な知識・技能を有する人。
3. ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
   また、体育・芸術等の分野において心身ともに豊かに表現できる力を有する人。
4. 児童の教育・保育に関心があり、児童を取り巻く諸問題を探究できる人。
5. 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
6. 保育士、幼稚園・小学校の教員として、または児童関連企業等において活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

[子ども心理学科のアドミッションポリシー]

子ども心理学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

1. 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
2. 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
3. 文献を読解・要約するとともに、グラフや表等を活用してものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
4. 子どもの心・行動・成長及び心理学に関心があり、子どもの心に関する諸問題を探究できる人。
5. 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
6. 教育・健康福祉・医療関連分野及び関連企業等において子どもの心の専門家として活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

教育学部のアドミッションポリシー

教育学部は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

1. 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、倫理性に基づく目的意識を形成しつつある人。
2. 教職に対する強い関心を抱き、グローバル化する時代を認識しつつ、幅広い領域にわたる学問分野にあって、自ら進んで教育学に関する専門的知識・技能を学びとろうとする人。
3. 人間性豊かな性情を子どもたちに分かち与え得る可能性を備え、教育界及び広く社会の教育活動に貢献しようとする意欲のある人。

[教育学科のアドミッションポリシー]

教育学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

1. 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
2. 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
3. ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
4. 教育や人間形成に関心があり、教育に関する諸問題を探究できる人。
5. 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
6. 人間の成長を積極的に支援しようとする情熱を有するとともに、小学校・中学校（国語・社会）・高等学校（国語・地理歴史・公民）の教員、学芸員及び教育学的知見をもった企業人等として活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

各学部・学科のディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）、カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）は本学ホームページをご参照ください。

▶ https://www.kamakura-u.ac.jp/profile/policy/index.html

鎌倉女子大学短期大学部のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

鎌倉女子大学短期大学部は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、以下のような学生を求める。

1. 高等学校までの学習課程を通じて身につけなければならない基礎的学力及び倫理性を備えている人。
2. 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、学修課程を通じてこれを身につける努力を惜しまない人。
3. 本学が行う教育活動に積極的に参加し、これにふさわしい学士力を身につける努力を惜しまない人。

このような学生を選抜し、また、多様な能力及び個性をもった学生を受け入れるため、各種の選抜方法を設定する。

初等教育学科・専攻科 アドミッションポリシー

[初等教育学科のアドミッションポリシー]

初等教育学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

1. 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
2. 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
   また、「保健体育」及び「芸術」を通して、教育・保育・表現文化等について学ぶための、基礎的な知識・技能を有する人。
3. ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
   また、体育・芸術等の分野において心身ともに豊かに表現できる力を有する人。
4. 乳幼児期及び児童期に関心があり、教育・保育に関する諸問題を探究できる人。
5. 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
6. 人とかかわることが好きで、保育士、幼稚園・小学校の教員として、または教育・保育関連企業等において活躍しようとする明確な目的意識があり、その実現に向かってひたむきな努力を惜しまず、最後までやり遂げ、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

[専攻科のアドミッションポリシー]

専攻科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

1. 教育・保育及び幼児の身体活動に関わる分野に関心があり、積極的に学修に取り組む意欲のある人。
2. 教育・保育に必要な知識や技能を修得して、教育・保育現場における実践力を身につけることを目指している人。
3. 教育・保育・福祉分野及び関連企業等において社会に貢献しようとする人。

初等教育学科のディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）、カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）は本学ホームページをご参照ください。
専攻科のディプロマポリシー（修了認定の方針）、カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）は本学ホームページをご参照ください。

● https://www.kamakura-u.ac.jp/profile/policy/index.html

鎌倉女子大学・鎌倉女子大学短期大学部 入学資格

「大学入学資格について」

文部科学省ホームページより引用

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者（法第90条第1項）
2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者（法第90条第1項）
3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程（文部科学大臣指定準備教育課程一覧）又は研修施設（文部科学大臣指定研修施設課程一覧）の課程を修了する必要がある。）（施行規則第150条第1号、昭和56年文部省告示第153号第2号））

   ※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
4. 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程（文部科学大臣指定準備教育課程一覧）又は研修施設（文部科学大臣指定研修施設課程一覧）の課程を修了する必要がある。）（昭和56年文部省告示第153号第1号、第2号））

   ※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
5. 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程（文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧）を修了した者（昭和56年文部省告示第153号第3号）
6. 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校（我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧）を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程（文部科学大臣指定準備教育課程一覧）を修了する必要がある。）（昭和56年文部省告示第153号第4号、第5号）
7. 高等学校と同等と認定された在外教育施設（文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧）の課程を修了した者（施行規則第150条第2号）
8. 指定された専修学校の高等課程（文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧）を修了した者（施行規則第150条第3号）
9. 旧制学校等を修了した者（昭和23年文部省告示第47号第1号～第19の2号）
10. 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する者（昭和23年文部省告示第47号第20号～第23号）
11. 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC）の認定を受けた教育施設（国際的な評価団体認定外国人学校について）の12年の課程を修了した者（昭和23年文部省告示第47号第24号）

    ※CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。
12. 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者（施行規則第150条第5号）（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）
13. 「飛び入学」した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者（施行規則第150条第5の2号）
14. 「飛び入学」した者をその後に入学させる大学において、大学教育を受ける学力があると認められた者（施行規則第150条第6号）
15. 大学において個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者（施行規則第150条第7号）

    ※15については、事前に本学における個別入学資格審査を受ける必要があります。個別入学資格審査を希望する者は、出願期間開始日の14日前までに必要な手続きをとってください。

出願資格については、各入試の詳細ページを確認してください。

［募集人員］

■大学

学部・学科			入学定員	総合型選抜 学部・専願制/探究	学校推薦型選抜※1	一般選抜					社会人特別選抜
						学部/特待生チャレンジ※2	学部 前期A日程	学部 前期B日程	共通テスト利用 前期	共通テスト利用 後期	
大学	家政学部	家政保健学科	80名	20名	35名	10名	5名	3名	7名	若干名	若干名
		管理栄養学科	120名	12名	60名	20名	10名	5名	13名	若干名	若干名
	児童学部	児童学科	170名	45名	80名	20名	10名	5名	10名	若干名	若干名
		子ども心理学科	50名	10名	25名	7名	4名	2名	2名	若干名	若干名
	教育学部	教育学科	80名	20名	35名	10名	5名	3名	7名	若干名	若干名

※1 学校推薦型選抜は、学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）、学校推薦型選抜（指定校）、学校推薦型選抜（併設校）の合計の人数です。
※2 一般選抜（学部／特待生チャレンジ）における「特待生」としての合格枠は大学全体で50名です。
※ 総合型選抜（学部・専願制／探究）を出願する際は総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）を入学検定料免除で同時出願し受験することができます。
※ 学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）を出願する際は学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）を入学検定料免除で学内併願し受験することができます。
※ 一般選抜（学部／特待生チャレンジ）を出願する際は一般選抜（短大／特待生チャレンジ）を入学検定料免除で学内併願することができます。
※ 一般選抜（学部）前期A日程を出願する際は一般選抜（短大／1教科）前期A日程を入学検定料免除で学内併願することができます。
※ 一般選抜（学部）前期B日程を出願する際は一般選抜（短大／1教科）前期B日程を入学検定料免除で学内併願することができます。

■短期大学部

学部・学科		入学定員	総合型選抜			学校推薦型選抜※4	一般選抜					社会人特別選抜
			短大・併願制/特待生チャレンジ※3	短大・併願制 I期	短大・併願制 II期		短大/特待生チャレンジ※5	短大/1教科 前期A日程	短大/1教科 前期B日程	共通テスト利用 前期	共通テスト利用 後期	
短期大学部	初等教育学科	200名	60名	10名	10名	100名	10名	6名	2名	2名	若干名	若干名

※3 総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）における「特待生」としての合格枠は10名です。
※4 学校推薦型選抜は、学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）、学校推薦型選抜（指定校）、学校推薦型選抜（併設校）の合計の人数です。
※5 一般選抜（短大／特待生チャレンジ）における「特待生」としての合格枠は短大で10名です。
※ 総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）を出願する際は総合型選抜（学部・専願制／探究）を入学検定料免除で同時出願し受験することができます。
※ 学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）を出願する際は学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）を入学検定料免除で学内併願し受験することができます。
※ 一般選抜（短大／特待生チャレンジ）を出願する際は一般選抜（学部／特待生チャレンジ）を入学検定料免除で学内併願することができます。
※ 一般選抜（短大／1教科）前期A日程を出願する際は一般選抜（学部）前期A日程を入学検定料免除で学内併願することができます。
※ 一般選抜（短大／1教科）前期B日程を出願する際は一般選抜（学部）前期B日程を入学検定料免除で学内併願することができます。

［2025年度 入学試験日程］

		出願期間（消印有効）	試験日	合格発表日	入学手続締切日
総合型選抜	短大・併願制／特待生チャレンジ	出願期間 9月2日(月)～9月13日(金) 調査書提出期間 9月2日(月)～10月11日(金)	9月22日(日)※1	特待生通知日 10月16日(水)※4 合格通知発送日 11月1日(金)	一括 11月13日(水) 二段階 1次:11月13日(水) 最終:2月28日(金)
	学部・専願制／探究	出願期間 9月2日(月)～9月13日(金) プレゼンテーション課題通知日 9月17日(火) 調査書提出期間 9月2日(月)～10月11日(金)	10月12日(土)※2	11月1日(金)	一括 11月13日(水) 二段階 1次:11月13日(水) 最終:2月28日(金)
	短大・併願制 Ⅰ期	9月24日(火)～10月15日(火)	10月20日(日)※3	11月1日(金)	一括 11月13日(水) 二段階 1次:11月13日(水) 最終:2月28日(金)
	短大・併願制 Ⅱ期	11月18日(月)～12月3日(火)	12月7日(土)	12月12日(木)	一括 1月6日(月) 二段階 1次:1月6日(月) 最終:2月28日(金)
学校推薦型選抜	短大・併願制／一般	11月1日(金)～11月8日(金)	11月16日(土)	12月2日(月)	一括 12月13日(金) 二段階 1次:12月13日(金) 最終:2月28日(金)
	学部・専願制／一般	11月1日(金)～11月8日(金)	11月17日(日)	12月2日(月)	一括 12月13日(金) 二段階 1次:12月13日(金) 最終:2月28日(金)
一般選抜	学部／特待生チャレンジ	1月6日(月)～1月20日(月)	1月25日(土)	1月30日(木)	一括 2月10日(月) 二段階 1次:2月10日(月) 最終:2月28日(金)
	短大／特待生チャレンジ	1月6日(月)～1月20日(月)	1月25日(土)	1月30日(木)	一括 2月10日(月) 二段階 1次:2月10日(月) 最終:2月28日(金)
	学部 前期A日程	1月6日(月)～2月3日(月)	2月6日(木)	2月13日(木)	一括 2月21日(金) 二段階 1次:2月21日(金) 最終:2月28日(金)
	短大／1教科 前期A日程	1月6日(月)～2月3日(月)	2月6日(木)	2月13日(木)	一括 2月21日(金) 二段階 1次:2月21日(金) 最終:2月28日(金)
	学部 前期B日程	1月6日(月)～2月17日(月)	2月20日(木)	2月27日(木)	一括 3月7日(金) 二段階 1次:3月7日(金) 最終:3月21日(金)
	短大／1教科 前期B日程	1月6日(月)～2月17日(月)	2月20日(木)	2月27日(木)	一括 3月7日(金) 二段階 1次:3月7日(金) 最終:3月21日(金)
	共通テスト利用 前期	1月6日(月)～2月5日(水)	個別試験実施せず	2月13日(木)	一括 2月21日(金) 二段階 1次:2月21日(金) 最終:2月28日(金)
	共通テスト利用 後期	2月13日(木)～2月28日(金)		3月7日(金)	一括 3月21日(金)
社会人特別選抜		11月18日(月)～12月3日(火)	12月7日(土)〈短期大学部〉 12月8日(日)〈学部〉	12月12日(木)	一括 1月6日(月) 二段階 1次:1月6日(月) 最終:2月28日(金)
編入学試験	Ⅰ期	11月18日(月)～12月3日(火)	12月8日(日)	12月12日(木)	一括 1月6日(月) 二段階 1次:1月6日(月) 最終:2月28日(金)
	Ⅱ期〈教育学科のみ〉	1月22日(水)～2月3日(月)	2月10日(月)	2月13日(木)	一括 2月28日(金)
専攻科入試	Ⅰ期	11月18日(月)～12月3日(火)	12月7日(土)	12月12日(木)	一括 1月6日(月) 二段階 1次:1月6日(月) 最終:2月28日(金)
	Ⅱ期	1月22日(水)～2月3日(月)	2月10日(月)	2月13日(木)	一括 2月28日(金)
	Ⅲ期	2月13日(木)～2月28日(金)	3月3日(月)	3月7日(金)	一括 3月14日(金)

入試区分の欄が　　で示されている入試の学生募集要項等は別冊子となります。
※1 天災等予備日 9月29日(日)　※2 天災等予備日 10月19日(土)　※3 天災等予備日 11月16日(土)　※4 特待生に選抜されず、一般合格した場合も通知します。
※学校推薦型(指定校)の日程については、在籍校に確認してください。
※総合型選抜、学校推薦型選抜(指定校は除く)の追試験日は〈短期大学部〉12月7日(土)、〈学部〉12月8日(日)です。
※表中の一般選抜(共通テスト利用)後期、編入学試験Ⅱ期、専攻科入試Ⅱ期・Ⅲ期を除く入試は、一括納入方式と二段階納入方式(1次締切日までに入学金、最終締切日までに残金を納入)の選択制。
※編入学試験Ⅰ期、専攻科入試Ⅰ期において、鎌倉女子大学短期大学部から進学する者の入学手続きは一括納入方式のみとなります。

［入学検定料免除制度について］

▶1回の入学検定料で、次回以降の試験は入学検定料免除でチャレンジできます。

最初に受験する試験の入学検定料(30,000円)を納入するだけで、次回以降に出願した試験の入学検定料が免除となる制度です。志望学科を変更した場合でも免除の対象です。また、出願期間が重複している入試を同時に出願する場合でも入学検定料免除制度が適用され、1回の入学検定料(30,000円)で受験できます。ただし、「学校推薦型選抜(指定校)」「一般選抜(共通テスト利用)前期・後期」「社会人特別選抜」には適用されません。

最初に出願した試験	入学検定料免除となる試験					
総合型選抜 (学部・専願制／探究) (短大・併願制／特待生チャレンジ)	総合型選抜 (短大・併願制) Ⅰ期	学校推薦型選抜 (学部・専願制／一般)、 (短大・併願制／一般)	総合型選抜 (短大・併願制) Ⅱ期	一般選抜 (学部／特待生チャレンジ)、 (短大／特待生チャレンジ)	一般選抜 (学部)前期A日程、 (短大／1教科)前期A日程	一般選抜 (学部)前期B日程、 (短大／1教科)前期B日程
学校推薦型選抜 (学部・専願制／一般)、 (短大・併願制／一般)	→		総合型選抜 (短大・併願制) Ⅱ期	一般選抜 (学部／特待生チャレンジ)、 (短大／特待生チャレンジ)	一般選抜 (学部)前期A日程、 (短大／1教科)前期A日程	一般選抜 (学部)前期B日程、 (短大／1教科)前期B日程
一般選抜 (学部／特待生チャレンジ)、 (短大／特待生チャレンジ)	→				一般選抜 (学部)前期A日程、 (短大／1教科)前期A日程	一般選抜 (学部)前期B日程、 (短大／1教科)前期B日程
一般選抜 (学部)前期A日程、 (短大／1教科)前期A日程	→					一般選抜 (学部)前期B日程、 (短大／1教科)前期B日程

志望学科を変更した場合でも1回分の入学検定料(30,000円)で受験可能！

▶年内入試の1次手続完了者、入学手続完了者も入学検定料免除で特待生を目指せます。短大の年内入試の1次手続完了者、入学手続完了者は学科を変えて再チャレンジすることもできます。

学部の総合型選抜・学校推薦型選抜(一般)や学部・短大の学校推薦型選抜(指定校)では、手続き済みの学科で「一般選抜(特待生チャレンジ)」を入学検定料免除で受験できます。
「総合型選抜(短大・併願制/特待生チャレンジ)」・「総合型選抜(短大・併願制)」・「学校推薦型選抜(短大・併願制/一般)」の1次手続完了者、入学手続完了者も、短大の入学を担保に学部・短大両方の「一般選抜(特待生チャレンジ)」を入学検定料免除で受験できます。学部合格のチャンスはもちろん、学部・短大の特待生になるチャンスもあります。学部に合格した場合、納入した短大の入学金等納付金は学部にスライドすることが可能です。(※1)

総合型選抜(学部・専願制／探究) 学校推薦型選抜(学部・専願制／一般) 1次手続完了者、入学手続完了者	手続き済みの学科で 特待生チャレンジを入学検定料免除で受験！ →	特待生のチャンス！ 一般選抜(学部／特待生チャレンジ)
学校推薦型選抜(指定校) 1次手続完了者、入学手続完了者	手続き済みの学科で 特待生チャレンジを入学検定料免除で受験！ →	特待生のチャンス！ 一般選抜(学部／特待生チャレンジ) 一般選抜(短大／特待生チャレンジ)
総合型選抜(短大・併願制／特待生チャレンジ)(※1) 総合型選抜(短大・併願制) 学校推薦型選抜(短大・併願制／一般) 1次手続完了者、入学手続完了者	学部の特待生チャレンジを入学検定料免除で受験！ →	学部合格、学部特待生のチャンス！ 一般選抜(学部／特待生チャレンジ)
	短大の特待生チャレンジを入学検定料免除で受験！ →	短大特待生のチャンス！ 一般選抜(短大／特待生チャレンジ)

(※1)総合型選抜(短大・併願制／特待生チャレンジ)の特待生としての1次手続完了者・入学手続完了者は学部合格のために一般選抜(学部／特待生チャレンジ)を入学検定料免除で受験することが可能です。ただし、一般選抜(特待生チャレンジ)で特待生になることはできません。また、総合型選抜(短大・併願制／特待生チャレンジ)で特待生として入学金免除となった方が学部合格をし入学手続きをする場合は、学部の入学金の納入が必要です。

▶**学校推薦型選抜（一般）・一般選抜で学部と短大を学内併願する場合も1回の入学検定料で受験できます。**

「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」と「学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）」を学内併願する場合や「一般選抜（学部）」と「一般選抜（短大／1教科）」を学内併願する場合は1回の入学検定料（30,000円）で受験できます。

※「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」と「学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）」を学内併願する場合は、「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」と「学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）」の両方を受験する必要があります。
※一般選抜の「国語」の試験問題は、学部と短大の共通問題です。学部で受験された「国語」の成績を短大の合否判定に使用します。

【学内併願パターンの一例】

幼稚園教諭を目指す受験生は…	保育士を目指す受験生は…	小学校教諭を目指す受験生は…
児童学科 OR 子ども心理学科	児童学科	児童学科 OR 子ども心理学科 OR 教育学科
＋	＋	＋
初等教育学科（短大）	初等教育学科（短大）	初等教育学科（短大）

※短期大学部初等教育学科の在籍者が学部編入学、短期大学部専攻科へ進学する場合、学部編入学と短期大学部専攻科の入学金は免除されます。

［学部第2志望申請制度について］

「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」・「一般選抜（学部／特待生チャレンジ）」・「一般選抜（学部）前期A日程」・「一般選抜（学部）前期B日程」では、管理栄養学科以外の学科を第2志望学科として申請することができます。第１志望の学科で不合格となった場合、出願時に第2志望の申請があれば、第2志望の学科であらためて合否判定をいたします。第2志望を申請しても入学検定料は30,000円です。

［入学金等納付金のスライド制度について］

鎌倉女子大学または鎌倉女子大学短期大学部の併願制入試（学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）の第2志望合格者を含む）において入学手続きをし、本学の他入試において他の学科に合格し入学手続きをする場合は納入済の入学金等納付金を振替えることが可能です。例えば、「学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）」で合格し、短期大学部に入学金等納付金を納入し入学手続きを完了させても、その後受験した「一般選抜（学部／特待生チャレンジ）」で児童学部児童学科に合格したなどの場合、納入した短期大学部の入学金等納付金を児童学部児童学科の納付金としてスライドすることができる制度です。この制度により、第2志望学科の入学を担保しながら第１志望学科へ安心して挑戦することができます。

［入学検定料の返還について］

以下の事項に該当する場合は、入学検定料を返還しますので入試・広報センター（TEL:0467-44-2117）に連絡のうえ2025年3月31日（月）までに申請手続を行ってください。

- 入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
- 入学検定料を誤って二重もしくは過剰に納入した場合
- 出願が受理されなかった場合
- 学校保健安全法施行規則に規定された感染症により受験ができなかった場合
- その他、本学が認めるやむを得ない事由の場合

［特待生チャレンジについて］

●総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）
「総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）」のすべての受験生が特待生の選考の対象となります。合格者の成績上位 10 名を対象として入学金 380,000 円を免除します。

●一般選抜（特待生チャレンジ）
一般選抜（特待生チャレンジ）には通常の合格のうえに、特待生としての合格のチャンスがあります。「一般選抜（学部／特待生チャレンジ）」・「一般選抜（短大／特待生チャレンジ）」のすべての受験者が特待生の選考の対象になります。特待生としての合格枠は、大学は 50 名、短期大学部は 10 名です。成績優秀者（試験の成績及び「調査書（主体性等の観点評価）」で選考）に対して1年次 640,000 円を給費。2 年次以降（最長４年）は 342,500 円が給費されます。
〈ただし、2年次以降、前年の年間の成績が基準（GPA3.0）を下回った場合は支給されません。また、それ以降の年度においても支給されません。〉

「総合型選抜」・「学校推薦型選抜」の1次手続完了者・入学手続完了者も「一般選抜（学部／特待生チャレンジ）」・「一般選抜（短大／特待生チャレンジ）」を入学検定料免除で受験できます。※

※総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）の特待生としての1次手続完了者・入学手続完了者は学部合格のために一般選抜（学部／特待生チャレンジ）を入学検定料免除で受験することが可能です。ただし、一般選抜（特待生チャレンジ）で特待生になることはできません。また、総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）で特待生として入学金免除となった方が学部合格をし入学手続きをする場合は、学部の入学金の納入が必要です。

［入学前教育について］

本学では、「総合型選抜（学部・専願制／探究）」・「総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）」・「総合型選抜（短大・併願制）Ⅰ期・Ⅱ期」・「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」・「学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）」の１次手続完了者・入学手続完了者を対象に、入学後の学部・学科における専門教育への導入を目的として、「入学前教育」を実施しています。課題は所定の期日までに提出してください。なお、提出された課題は各学科で添削し、返却します。

［個人情報に関する取扱について］

個人情報は、入学者選抜以外に学内資料作成のため、個人を特定しない形で統計的な調査に使用する場合があります。

専願制 総合型選抜（学部・専願制／探究）

募集人員

学部	家政学部		児童学部		教育学部
学科	家政保健学科	管理栄養学科	児童学科	子ども心理学科	教育学科
募集人員	20名	12名	45名	10名	20名

求める人材

総合型選抜（学部・専願制／探究）では、下記の(1)～(3)のすべてに該当する人材を求めます。
(1) 高等学校または中等教育学校で積極的に学習に取り組んでいる人。
(2) 自ら課題を設定し、収集した情報を整理・分析して、考えを深めながら課題の解決をしようとする探究活動に意欲のある人。
(3) 本学が定めるアドミッションポリシー(AP)に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

評価観点は、①アドミッションポリシー(AP)の適合性 ②基礎学力(知識・技能) ③思考力・判断力・表現力 ④主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度の４つの観点から総合的に選考します。

出願資格

▶家政学部家政保健学科、児童学部児童学科、児童学部子ども心理学科、教育学部教育学科
文部科学省が示す大学入学資格のいずれかを有する女子および2025年3月31日までに有する見込みの女子で、本学を専願とする者。(P.5参照)

▶家政学部管理栄養学科
高等学校または中等教育学校を卒業または2025年3月卒業見込みの女子で本学を専願とし、次の条件を満たす者。
「化学基礎」(「理数化学」も可)と「生物基礎」(「理数生物」も可)を履修した者。

※障害や疾病により受験に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願受付開始前のできるだけ早い時期に必ず入試・広報センター(TEL.0467-44-2117)まで申し出てください。

日程

出願期間〈WEB出願〉	調査書提出期間	プレゼンテーション課題通知日
2024年9月2日(月)～9月13日(金) (消印有効)	2024年9月2日(月)～10月11日(金) (消印有効)	2024年9月17日(火) (郵送およびメール)
試験日	**合格発表日**	**入学手続締切日**
2024年10月12日(土) 天災等予備日10月19日(土)	2024年11月1日(金)	一　括　2024年11月13日(水) 二段階　1次:2024年11月13日(水) 最終:2025年２月28日(金) (消印有効)

※試験の集合時間は、受験票の記載により指示されます。

試験会場

本学（鎌倉女子大学 大船キャンパス）

選抜方法

調査書(「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコアー化)、プレゼンテーション、面接および小論文。
合否判定における評価配分は右記の通りです。

審査種別	評価配分
調査書	10%
プレゼンテーション	40%
面　接	25%
小論文	25%

審査種別ごとの配点と評価観点内訳

審査種別	配点	評価観点	S	A	B	C	D
調査書	10点	基礎学力(知識・技能)	10点	8点	6点	4点	2点
プレゼンテーション	40点	アドミッションポリシー(AP)の適合性	25点	20点	15点	10点	5点
		思考力	5点	4点	3点	2点	1点
		判断力	5点	4点	3点	2点	1点
		表現力(情報機器の運用能力を含む)	5点	4点	3点	2点	1点
面接	25点	アドミッションポリシー(AP)の適合性	5点	4点	3点	2点	1点
		思考力	5点	4点	3点	2点	1点
		判断力	5点	4点	3点	2点	1点
		表現力	5点	4点	3点	2点	1点
		主体性等	5点	4点	3点	2点	1点
小論文	25点	基礎学力(知識・技能)	15点	12点	9点	6点	3点
		思考力	5点	4点	3点	2点	1点
		表現力	5点	4点	3点	2点	1点

審査内容

調査書
「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコアー化。

プレゼンテーション
評価方法　プレゼンテーション課題通知日に示された課題に対して、10分程度の発表を行います。発表はPowerPoint®を使用したものに限ります。
評価のポイント　「アドミッションポリシーの適合性」をはじめ発表の内容とともに、理論立てて分かりやすく伝える「思考力・判断力・表現力」を評価します。「情報機器の運用能力」も評価に含まれます。

面　接
評価方法　プレゼンテーション発表後、「入学希望理由書」に書かれた内容を中心に、2人の面接担当教員からの質問に答えます。プレゼンテーションに関する問も含まれます。時間は10分程度です。
評価のポイント　「入学希望理由書」に書かれた内容を中心に質疑応答を行います。質問されたことにしっかりと答えられるかを「思考力・判断力・表現力」を観点にして評価します。「アドミッションポリシーの適合性」「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」も評価観点となります。

小論文
評価方法　学科ごとで指定する課題について、小論文をまとめます。試験時間は60分です。
評価のポイント　「基礎学力(知識・技能)」を観点にして、課題に対しての知識が備わっているかを評価するとともに、文章で体系立てて分かりやすく説明する「思考力・表現力」を評価観点とします。

出願書類

※市販の角2封筒に「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けて下記の書類を郵送してください。

1. 入学希望理由書　本学所定用紙
※「入学希望理由書」は本学公式ホームページからダウンロードすることもできます。

2. 志　願　票（プリンター出力したもの）　WEB出願サイトでの出願が完了したら、**「封筒貼付用宛名シート」**とともにプリンター出力してください。
詳細は29ページ「WEB出願の利用について」を参照してください。

写　　真　タテ4cm×ヨコ3cm、上半身・正面・無帽・背景無地のもので3か月以内に撮影したもの。（カラー・白黒どちらでも可）
写真の裏面に氏名・志望学科を明記。「志願票」に貼付。（詳しくは33ページを参照）

3. 調　査　書　文部科学省所定様式（出身高等学校長発行の厳封したもの）
最終学年1学期まで（2期制の場合は前期まで）の「学習成績の状況」が記載されたもの。
※出願期間内に調査書の提出が間に合わない場合は、調査書提出期間内に別途調査書を郵送してください。

次のいずれかに該当する場合は、それぞれ次の書類を提出してください。
①高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定合格者は、「合格証明書」または「合格成績証明書」。
　免除科目のある場合は、その科目の「成績証明書」または「調査書」も提出。
②外国における12年の課程を修了した者は、「修了証明書」、「成績証明書」および「経歴書（本学所定用紙）」。
※②に該当する場合は入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）にご連絡ください。

入学検定料

30,000円

※出願時に入学検定料を納入していただきます。
※コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy（ペイジー）ATM、Pay-easy（ペイジー）ネットバンキングのいずれかでの納入となります。
　各納入方法については31・32ページを参照してください。
※入学検定料の他に、検定料納入手数料が必要となります。

不正行為

❶カンニング（メモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
❷他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
❸配付された問題を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
❹解答用紙を試験室から持ち出すこと。
❺「はじめてください。」の指示の前に、問題を開いたり解答を始めること。
❻試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
❼試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
❽「書くのをやめてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。

受験上の注意

❶集合時間は、受験票の記載により指示されますので確認をしてください。（指示された時間の変更はできません）
❷試験室への入室は、集合時間の30分前からです。
❸試験当日は、集合時間までに試験室に入室し、受験番号の席に着いてください。
❹試験会場内では受験票を必ず携帯し、小論文の時間中は机上に置いてください。
　紛失もしくは忘れた方は、試験開始前に係に申し出て再交付を受けてください。
❺スマートフォン・携帯電話等の電源は必ず切り、アラームの設定も解除してください。
　机上には受験票と筆記用具しか置けませんので、置き型の時計は使用できません。
　また、スマートフォン・携帯電話を時計がわりに使用することはできません。
❻小論文の時間中は受験票と筆記用具以外のものは、かばん等に入れて座席の下に置いてください。小論文試験は60分です。
　試験途中の退室は認めません。体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者に知らせ、その指示に従ってください。ただし、**退室が認められた場合であっても試験時間の延長は認められません。**
❼付添者の控室は設置いたしません。
❽インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症（学校保健安全法施行規則で規定された感染症）を罹患し治癒していない方は受験できません。入学検定料の返還を求める際は、所定の返還申請を行ってください。
❾試験場においては、監督者等の指示に従ってください。（監督者等の指示に従わない場合は不正行為となることがあります。）
※試験日前日の下見は、校舎の位置を確認するだけとし、試験室内に入ることはできませんので留意してください。
※試験当日の車での来校は、駐車場がありませんのでご遠慮ください。

合格発表

❶合格発表は郵送をもって行います。合格者には合格発表日に、合格通知書およびWEB入学手続ガイドを発送します（簡易書留・速達）。
❷合否については合格発表当日、インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）を利用した合否案内システムでも発表します。
　詳しくは35ページ「合格発表について」を参照してください。正式の合格通知は、文書をもって行います。
❸学内掲示・レタックス等での発表は行いません。
❹電話等での合否に関する問い合わせには応じません。

入学手続

❶入学手続書類は、入学手続締切日（二段階納入方式の場合は、1次手続締切日）までに郵送してください（当日消印有効）。
❷入学手続時納入金（詳しくは36ページを参照）は、入学手続締切日（当日収納印有効）までに必ず納入してください（二段階納入方式の場合は、1次手続締切日までに入学手続時納入金のうち入学金を納入し、二段階最終締切日までに入学手続時納入金残金を納入）。所定の期日までに納入されなかった場合は、入学が許可されませんので十分注意してください。
❸合格通知書の未着を理由とした入学手続期間の延長は認めません。
❹前❶、❷の手続を完了した方には、入学手続締切日以降14日以内（二段階納入方式の場合は、二段階最終締切日より14日以内）に「入学許可書」を送付します。
❺総合型選抜（学部・専願制／探究）は専願制の入試につき、入学手続後の辞退および入学手続時納入金の返還には応じられません。
　この件についてのお問い合わせは、入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）までお願いします。

総合型選抜（学部・専願制／探究）の流れ

STEP 1 事前相談

事前相談は、オープンキャンパスやWEB進学相談、各地で開催される学外進学相談会などにおいて行います。
事前相談においては、入試の趣旨、選抜方法などについて詳しく説明します。
事前相談を行わず、直接出願することもできますが、受験生が入試制度の理解を深めるため、できるだけ事前相談を受けてください。

STEP 2 出願〈WEB出願〉

出願期間　9月2日（月）～9月13日（金）※消印有効

調査書提出期間　9月2日（月）～10月11日（金）※消印有効

出願書類　「入学希望理由書」「志願票（プリンター出力したもの）」および「調査書」〈最終学年1学期まで（2期制の場合は前期まで）の学習成績の状況が記載されたもの〉

※出願期間内に「調査書」の提出が間に合わない場合は、出願期間内に「入学希望理由書」および「志願票」を提出し、調査書提出期間内に「調査書」のみ別途提出してください。
※「入学希望理由書」は本学公式ホームページからダウンロードすることもできます。
※WEB出願サイトで出願登録後、入学検定料の納入を完了させ、出願書類を出願期間内に郵送することで出願受理となります。出願期間最終日の出願登録・入学検定料の納入は17：00までとなります。

STEP 3 プレゼンテーション課題通知

通知日　9月17日（火）

出願者に「プレゼンテーション」の課題を郵送およびメールにて通知します。

STEP 4 プレゼンテーション面接・小論文

試験日　10月12日（土）※天災等予備日：10月19日（土）

●プレゼンテーション
評価方法:プレゼンテーション課題通知日に示された課題に対して、10分程度の発表を行います。発表はPowerPoint® を使用したものに限ります。
評価のポイント:「アドミッションポリシーの適合性」をはじめ発表の内容とともに、理論立てて分かりやすく伝える「思考力・判断力・表現力」を評価します。「情報機器の運用能力」も評価に含まれます。

●面接
評価方法:プレゼンテーション発表後、「入学希望理由書」に書かれた内容を中心に、2人の面接担当教員からの質問に答えます。プレゼンテーションに関する問も含まれます。時間は10分程度です。
評価のポイント:「入学希望理由書」に書かれた内容を中心に質疑応答を行います。質問されたことにしっかりと答えられるかを「思考力・判断力・表現力」を観点にして評価します。「アドミッションポリシーの適合性」「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」も評価観点となります。

●小論文
評価方法:学科ごとで指定する課題について、小論文をまとめます。試験時間は60分です。
評価のポイント:「基礎学力（知識・技能）」を観点にして、課題に対しての知識が備わっているかを評価するとともに、文章で体系立てて分かりやすく説明する「思考力・表現力」を評価観点とします。

STEP 5 調査書

「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコアー化

STEP 6 合格発表

合格発表日　11月1日（金）

過去の出題例

2022～2024年度

「プレゼンテーション課題」

家政保健学科

2024年度
テーマ:SDGsについて
2015年に国連で採択されたSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、「誰一人取り残さない」という理念のもと、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。わが国においても、個人、家庭、学校、地域、企業などにおいて、さまざまな取り組みが進められています。それらの取り組み事例の中から、あなたが共感した事例を紹介してください。さらにSDGsの達成に向けて、家政保健学科での学びを活かせる取り組みを提案してください。

2023年度
テーマ:成年年齢の引き下げについて
民法が改正され、2022年4月より、それまで20歳だった成年年齢が18歳に引き下げられました。18歳に引き下げられたことの意義と課題について説明するとともに、具体的な例を挙げて課題に対する解決策を発案しなさい。

2022年度
テーマ:地域の伝統文化の継承について
わが国には、地域ごとに豊かな伝統文化があります。あなたが住んでいる地域に伝わる伝統文化について、衣、食、住に関するもの、あるいは行事、習わしなどの中から一つ取り上げ、文化が育まれた背景や特徴を、具体的な写真などを交えて紹介してください。そして地域の伝統文化の継承についてあなたの考えと、伝統文化の継承にあたっての課題、さらに課題の解決のためにどのようなことが大切だと思うか提案してください。

児童学科

2024年度
テーマ:子どもと絵本をつなぐ
子どもの生活や育ちにおいて、絵本の持つ意味や価値を考えるとともに、子どもと絵本をつなぐ保育者としてどのようなかかわりが大切か、あなたの考えを提案してください。

2023年度
テーマ：子どもが自然や季節を感じる経験を重ねるために
子どもにとって、自然と接すること（自然体験）を重ねていくことは、その発達に不可欠な経験であると言えます。子どもが安全に自然と関わり、自然を大切にする心と態度を育てるためにどうしたらよいか、保育者、教育者の立場から提案してください。

2022年度
テーマ：コロナ禍における子どもの仲間づくりを考える
コロナ禍によって、学校生活においても他者と直接触れ合う機会が制限され、子ども同士が自然に人間関係を築いていくことが難しくなっています。学校生活において、仲間づくりがなぜ大切か、その重要性を整理した上で、感染リスクを避けながらできる「仲間とのつながりを作るための工夫」について、教育的視点からあなたの考えを提案してください。

子ども心理学科

2024年度
「テーマに基づいて調べて発表する」という学習をしようとした場合、グループの人数、あなたの役割（担当個所）、データ収集の方法、発表形態（レポート、ポスター、口頭発表など）など、どのように工夫して行うかを述べてください。

2023年度
テーマ：コロナ禍におけるコミュニケーションについて
コロナ禍でのマスク着用にともない、他者とのコミュニケーションに変化が生じています。どのような変化が見られるか、マスクを着用して他者と円滑なコミュニケーションを取るためにどのようなことが大切だと思うか、子ども心理学科でどのようなコミュニケーション能力を身につけたいか、あなた自身の経験を交えて提案してください。

2022年度
コロナ禍での高校生活を送った経験から、人と関わることや、人と人との支え合いについての考えを述べ、今後の大学生活にどのように生かしていこうと考えているかを述べなさい。

教育学科

2024年度
投打二刀流で世界を魅了している大谷翔平選手は、高校1年生のとき、自分の将来の目標を「ドラフトで8球団から1位指名を受けること」と書き、その目標を達成するために必要な要素として「体力づくり」「コントロール」「人間性」などの8つの要素を記入したという。その後も、大谷選手は、目標と必要な要素を決め、日々努力してきたという。そこで、皆さんも将来の自分の目標と、その目標を達成する上で必要な要素、そして目標達成のための具体的な取組みについてプレゼンテーションしてください。

2023年度
夏休みなどの長期休業の際の自由研究について、どのような課題を児童生徒に出しますか。自由課題の内容と育てたい力、取り組むときのアドバイスについて児童生徒に説明するようにプレゼンテーションしなさい。その際、自由課題を課す校種、学年、長期休業の時期を明らかにしてから発表してください。

2022年度
近年、人工知能（AI）技術が飛躍的に進歩し、近い将来、本格的なAI社会が到来すると予想されています。そうした社会の変化によって、教育現場の在り方、そして教育に求められる内容はどのように変わると思いますか。具体例を挙げつつ、プレゼンテーションしてください。

併願制 総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）
総合型選抜（短大・併願制）Ⅰ期
総合型選抜（短大・併願制）Ⅱ期

募集人員

総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）	60名
総合型選抜（短大・併願制）Ⅰ期	10名
総合型選抜（短大・併願制）Ⅱ期	10名

求める人材

総合型選抜（短大・併願制/特待生チャレンジ）では下記の(1)～(3)のすべてに該当する人材を求めます。

(1) 高等学校または中等教育学校で積極的に学習に取り組んでいる人。
(2) 本学が定めるアドミッションポリシー（AP）に適合し、入学後、活躍が期待できる人。
(3) 特待生として他の学生をリードしようとする意欲のある人。

総合型選抜（短大・併願制）Ⅰ期・Ⅱ期では下記の(1)(2)に該当する人材を求めます。

(1) 高等学校または中等教育学校で積極的に学習に取り組んでいる人。
(2) 本学が定めるアドミッションポリシー（AP）に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

評価観点は、①アドミッションポリシー（AP）の適合性 ②基礎学力（知識・技能） ③思考力・判断力・表現力 ④主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度の4つの観点から総合的に選考します。

出願資格

文部科学省が示す大学入学資格のいずれかを有する女子および2025年3月31日までに有する見込みの女子。（P.5参照）

※障害や疾病により受験に際して特別な配慮を必要とする場合や就学する上において支援を必要とする場合は、出願受付開始前のできるだけ早い時期に必ず入試・広報センター（TEL.0467-44-2117）まで申し出てください。

日程

	出願期間〈WEB出願〉	調査書提出期間	試験日	特待生通知日	合格発表日	入学手続締切日
特待生チャレンジ	2024年9月2日（月）～9月13日（金）（消印有効）	2024年9月2日（月）～10月11日（金）（消印有効）	2024年9月22日（日）（天災等予備日9月29日（日））	2024年10月16日（水）*1	2024年11月1日（金）	一括 2024年11月13日（水） 二段階 1次：2024年11月13日（水） 最終：2025年2月28日（金）（消印有効）

＊1 特待生に選考されず、一般合格した場合も通知します。

	出願期間〈WEB出願〉	試験日	合格発表日	入学手続締切日
Ⅰ期	2024年9月24日（火）～10月15日（火）（消印有効）	2024年10月20日（日）（天災等予備日11月16日（土））	2024年11月1日（金）	一括 2024年11月13日（水） 二段階 1次：2024年11月13日（水） 最終：2025年2月28日（金）（消印有効）
Ⅱ期	2024年11月18日（月）～12月3日（火）（消印有効）	2024年12月7日（土）	2024年12月12日（木）	一括 2025年1月6日（月） 二段階 1次：2025年1月6日（月） 最終：2025年2月28日（金）（消印有効）

※試験の集合時間は、受験票の記載により指示されます。

試験会場

本学（鎌倉女子大学 大船キャンパス）

選抜方法

調査書（「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコアー化）および面接。
合否判定における評価配分は以下の通りです。

審査種別	面接	調査書
評価配分	80%	20%
評価観点（学力の3要素）	アドミッションポリシー（AP）の適合性、思考力・判断力・表現力、主体性等	基礎学力（知識・技能）

出願書類

［出願期間］ 特待生チャレンジ〈2024年9月2日（月）～9月13日（金）〉
Ⅰ期〈2024年9月24日（火）～10月15日（火）〉
Ⅱ期〈2024年11月18日（月）～12月3日（火）〉

市販の角2封筒に「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けて下記の書類を郵送してください。

1. **入学希望理由書**　本学所定用紙
※「入学希望理由書」は本学公式ホームページからダウンロードすることもできます。
2. **志願票**（プリンター出力したもの）　WEB出願サイトでの出願が完了したら、「封筒貼付用宛名シート」とともにプリンター出力してください。詳細は29ページ「WEB出願の利用について」を参照してください。
写真　タテ4cm×ヨコ3cm、上半身・正面・無帽・背景無地のもので3か月以内に撮影したもの。（カラー・白黒どちらでも可）
写真の裏面に氏名・志望学科を明記。「志願票」に貼付。（詳しくは33ページを参照）
3. **調査書**　文部科学省所定様式（出身高等学校長発行の厳封したもの）
最終学年1学期まで（2期制の場合は前期まで）の「学習成績の状況」が記載されたもの
※特待生チャレンジにおいて出願期間内に調査書の提出が間に合わない場合は、調査書提出期間内に別途調査書を郵送してください。

次のいずれかに該当する場合は、それぞれ次の書類を提出してください。
①高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定合格者は、「合格証明書」または「合格成績証明書」。
免除科目のある場合は、その科目の「成績証明書」または「調査書」も提出。
②外国における12年の課程を修了したものは、「修了証明書」、「成績証明書」および「経歴書（本学所定用紙）」。
※②に該当する場合は入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）にご連絡ください。

入学検定料

30,000円

※出願時に入学検定料を納入していただきます。
※コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy（ペイジー）ATM、Pay-easy（ペイジー）ネットバンキングのいずれかでの納入となります。
各納入方法については31・32ページを参照してください。
※入学検定料の他に、検定料納入手数料が必要となります。

特待生の選考について

「総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）」のすべての受験生が特待生の選考の対象となります。
合格者の成績上位10名を対象として入学金380,000円を免除します。

受験上の注意

❶集合時間は、受験票の記載により指示されますので確認をしてください。（指示された時間の変更はできません）
❷試験室への入室は、集合時間の30分前からです。
❸試験の当日は、集合時間までに試験室に入室し、受験番号の席に着いてください。
❹試験会場内では受験票を必ず携帯し、紛失もしくは忘れた方は、試験開始前に係に申し出て再交付を受けてください。
❺スマートフォン・携帯電話等の電源は必ず切り、アラームの設定も解除してください。
❻付添者の控室は設置いたしません。
❼インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症（学校保健安全法施行規則で規定された感染症）を罹患し治癒していない方は受験できません。入学検定料の返還を求める際は、所定の返還申請を行ってください。
❽試験場においては、監督者等の指示に従ってください。（監督者等の指示に従わない場合は不正行為となることがあります。）
※試験日前日の下見は、校舎の位置を確認するだけとし、試験室内に入ることはできませんので留意してください。
※試験当日の車での来校は、駐車場がありませんのでご遠慮ください。

合格発表

❶合格発表は郵送をもって行います。合格者には合格発表日に、合格通知書およびWEB入学手続ガイドを発送します。（簡易書留・速達）
❷合否については合格発表当日、インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）を利用した合否案内システムでも発表します。
詳しくは35ページ「合格発表について」を参照してください。正式の合格通知は、文書をもって行います。
❸学内掲示・レタックス等での発表は行いません。
❹電話等での合否に関する問い合わせには応じません。

入学手続

❶入学手続書類は、入学手続締切日（二段階納入方式の場合は、1次手続締切日）までに郵送してください（当日消印有効）。
❷入学手続時納入金（詳しくは36ページを参照）は、入学手続締切日（当日収納印有効）までに必ず納入してください（二段階納入方式の場合は、1次手続締切日までに入学手続時納入金のうち入学金を納入し、二段階最終締切日までに入学手続時納入金残金を納入）。所定の期日までに納入されなかった場合は、入学が許可されませんので十分注意してください。
❸合格通知書の未着を理由とした入学手続期間の延長は認めません。
❹前❶、❷の手続を完了した方には、入学手続締切日以降14日以内（二段階納入方式の場合は、二段階最終締切日より14日以内）に「入学許可書」を送付します。

入学辞退に伴う学費の返還について

入学手続を完了した方が、本学への入学を辞退する場合は、入学金を除く入学手続時納入金を返還しますので、入学辞退の意志が固まった時点ですみやかに入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）まで連絡してください。
返還手続は、次の要領で行ってください。
❶受付期限
2025年3月31日（月）17:00まで
❷返還手続書類
1）入学手続金返金願・入学辞退願（本学所定用紙）　2）入学しようとする大学等の合格通知書の写し
3）本学の入学手続時納入金の振込領収書の写し
❸返還方法
返還手続書類を受理した後、おおむね20日以内に入学手続時納入金のうち入学金を除く金額を指定の口座に振り込みます。

入学金等納付金スライド制度

「総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）」・「総合型選抜（短大・併願制）Ⅰ期・Ⅱ期」で入学手続をした方が、その後本学の学部に合格し入学手続をする場合は、納入した短期大学部の入学金等納付金は学部の納付金としてスライドすることができます。短大の入学を担保しながら、学部へ挑戦することができます。
※総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）で特待生として入学金免除となった方が学部合格をし入学手続をする場合は、学部の入学金の納入が必要です。

総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）・総合型選抜（短大・併願制）Ⅰ期・Ⅱ期の流れ

特待生チャレンジ

STEP 1 事前相談

事前相談は、オープンキャンパスやWEB進学相談、各地で開催される学外進学相談会などにおいて行います。事前相談においては、入試の趣旨、選抜方法などについて詳しく説明します。事前相談を行わず、直接出願することもできますが、受験生が入試制度の理解を深めるため、できるだけ事前相談を受けてください。

STEP 2 出願〈WEB出願〉

出願期間　9月2日（月）～9月13日（金）※消印有効
調査書提出期間　9月2日（月）～10月11日（金）※消印有効
出願書類　「入学希望理由書」「志願票（プリンター出力したもの）」および「調査書」〈最終学年1学期まで（2期制の場合は前期まで）の学習成績の状況が記載されたもの〉
※出願期間内に調査書の提出が間に合わない場合は、出願期間内に「入学希望理由書」および「志願票」を提出し、調査書提出期間内に「調査書」のみ別途提出してください。
※「入学希望理由書」は本学公式ホームページからダウンロードすることもできます。
※WEB出願サイトで出願登録後、入学検定料の納入を完了させ、出願書類を出願期間内に郵送することで出願受理となります。出願期間最終日の出願登録・入学検定料の納入は17:00までとなります。

STEP 3 面接

試験日　9月22日（日）
出願時に提出した「入学希望理由書」の記載事項を中心に、「アドミッションポリシーの適合性」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」を評価観点にして質疑応答を行います。時間は15分程度です。

STEP 4 調査書

「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコアー化。

STEP 5 特待生通知

通知日　10月16日（水）
特待生の選考結果について通知します。
※特待生に選考されず、一般合格した場合も通知します。

STEP 6 合格発表

合格発表日　11月1日（金）

Ⅰ期・Ⅱ期

STEP 1 事前相談

事前相談は、オープンキャンパスやWEB進学相談、各地で開催される学外進学相談会などにおいて行います。事前相談においては、入試の趣旨、選抜方法などについて詳しく説明します。事前相談を行わず、直接出願することもできますが、受験生が入試制度の理解を深めるため、できるだけ事前相談を受けてください。

STEP 2 出願〈WEB出願〉

出願期間　Ⅰ期 9月24日（火）～10月15日（火）※消印有効
Ⅱ期 11月18日（月）～12月 3日（火）※消印有効
出願書類　「入学希望理由書」「志願票（プリンター出力したもの）」および「調査書」〈Ⅰ期においては最終学年1学期まで（2期制の場合は前期まで）の学習成績の状況が記載されたもの〉
※「入学希望理由書」は本学公式ホームページからダウンロードすることもできます。
※WEB出願サイトで出願登録後、入学検定料の納入を完了させ、出願書類を出願期間内に郵送することで出願受理となります。出願期間最終日の出願登録・入学検定料の納入は17:00までとなります。

STEP 3 面接

試験日　Ⅰ期 10月20日（日）
Ⅱ期 12月 7 日（土）
出願時に提出した「入学希望理由書」の記載事項を中心に、「アドミッションポリシーの適合性」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」を評価観点にして質疑応答を行います。時間は15分程度です。

STEP 4 調査書

「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコアー化。

STEP 5 合格発表

合格発表日　Ⅰ期 11月 1 日（金）
Ⅱ期 12月12日（木）

専願制 学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）
併願制 学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）

［学部］

学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）で求める人材

学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）では、下記の（1）～（3）のすべてに該当する人材を求めます。
（1）本学の「建学の精神」に賛同する人。
（2）本学を専願として向上心が強く、積極的に学修しようとする人。
（3）本学が定めるアドミッションポリシー（AP）に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

出願資格

2025年3月に高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者で、
（1）～（4）のすべてに該当し、出身学校長が推薦する女子。

（1）本学の建学の精神に賛同する者。
（2）本学を専願とし、向上心が強く、積極的かつ意欲的に勉学・修養に精励する者。
（3）高等学校または中等教育学校後期課程における全体の学習成績の状況が次に示す値以上の者。
▶家政学部家政保健学科、児童学部子ども心理学科、教育学部教育学科にあっては、3.3以上。
▶児童学部児童学科にあっては、3.0以上。
▶家政学部管理栄養学科にあっては、3.4以上。
（4）家政学部管理栄養学科にあっては、次の条件を満たす者。
「化学基礎」（「理数化学」も可）と「生物基礎」（「理数生物」も可）を履修した者。

選抜方法［学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）］

調査書（「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコアー化）、小論文および面接により選抜を行います。

※面接：「入学希望理由書」（出願時提出）の記載事項を中心に「アドミッションポリシーの適合性」「思考力」「判断力」「表現力」「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」を観点に、質疑応答を行います。時間は10分程度です。
※小論文：学科ごとで指定する課題について小論文をまとめます。試験時間は60分です。

［短大］

学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）で求める人材

学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）では、下記の（1）～（3）のすべてに該当する人材を求めます。
（1）本学の「建学の精神」に賛同する人。
（2）向上心が強く、積極的に学修しようとする人。
（3）本学が定めるアドミッションポリシー（AP）に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

出願資格［学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）］

2025年3月に高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者で、
（1）～（3）のすべてに該当し、出身学校長が推薦する女子。

（1）本学の建学の精神に賛同する者。
（2）向上心が強く、積極的かつ意欲的に勉学・修養に精励する者。
（3）高等学校または中等教育学校後期課程において積極的に学習に取り組み、かつ「保健体育」、「芸術（音楽・美術・工芸・書道）」のいずれか１つの教科の学習成績の状況が3.2以上の者。

選抜方法［学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）］

調査書（「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコアー化）および面接により選抜を行います。

※面接：「入学希望理由書」（出願時提出）の記載事項を中心に「アドミッションポリシーの適合性」「思考力」「判断力」「表現力」「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」を観点に、質疑応答を行います。時間は10分程度です。

障害や疾病のある受験生への特別措置［共通］

障害や疾病により受験に際して特別な配慮を必要とする場合や就学する上において支援を必要とする場合は、出願書類提出前のできるだけ早い時期に、必ず入試・広報センター（TEL:0467-44-2117）に申し出てください。

日程・試験会場

入試区分	出願期間（消印有効）	試験日	合格発表日	入学手続締切日（消印有効）	試験会場
学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）	2024年 11月1日（金）～11月8日（金）	2024年 11月16日（土）	2024年 12月2日（月）	一括 2024年 12月13日（金） 二段階 1次：2024年 12月13日（金） 最終：2025年 2月28日（金）	本学（大船キャンパス）
学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）	2024年 11月1日（金）～11月8日（金）	2024年 11月17日（日）	2024年 12月2日（月）	一括 2024年 12月13日（金） 二段階 1次：2024年 12月13日（金） 最終：2025年 2月28日（金）	

※集合時間は、受験票の記載により指示されます。

出願書類［共通］

1. 志願票（プリンター出力したもの）　WEB出願サイトでの出願が完了したら、**「封筒貼付用宛名シート」**とともにプリンター出力してください。詳細は29ページ「WEB出願の利用について」を参照してください。
   写真　タテ4cm×ヨコ3cm、上半身・正面・無帽・背景無地のもので3か月以内に撮影したもの。（カラー・白黒どちらでも可）
   写真の裏面に氏名・志望学科を明記。「志願票」に貼付。（詳しくは33ページを参照）
2. 推薦書　本学所定用紙（本学ホームページからもダウンロードできます）
3. 入学希望理由書　本学所定用紙（本学ホームページからもダウンロードできます）
4. 調査書　文部科学省所定様式（出身高等学校長発行の厳封したもの）

学部と短大を併願する場合、志願票は1枚に集約されます。推薦書および入学希望理由書は学部と短大それぞれ必要になります。また、その際調査書は1通で構いません。

入学検定料［共通］

30,000円

※コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy（ペイジー）ATM、Pay-easy（ペイジー）ネットバンキングのいずれかでの納入となります。
各納入方法については31・32ページを参照してください。
※入学検定料の他に、検定料納入手数料が必要となります。

▶学校推薦型選抜（一般）で学部と短大を学内併願する場合も1回の入学検定料で受験できます。

「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」と「学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）」を学内併願する場合は1回の入学検定料（30,000円）で受験できます。

※「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」と「学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）」を学内併願する場合は、「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」と「学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）」の両方を受験する必要があります（試験日が異なります）。
※「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」と「学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）」の両方が合格となった場合は、「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」で合格した学科で入学手続していただきます。

【学内併願パターンの一例】

幼稚園教諭を目指す受験生は…
児童学科 OR 子ども心理学科
＋
初等教育学科（短大）

保育士を目指す受験生は…
児童学科
＋
初等教育学科（短大）

小学校教諭を目指す受験生は…
児童学科 OR 子ども心理学科 OR 教育学科
＋
初等教育学科（短大）

※短期大学部初等教育学科の在籍者が学部編入学、短期大学部専攻科へ進学する場合、学部編入学と短期大学部専攻科の入学金は免除されます。

▶学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）の第2志望について

❶第1志望の学科で合格圏に入らなかった場合、志願票にあらかじめ第2志望の申請があれば、第2志望の学科であらためて合否判定をいたします。ただし、管理栄養学科を第2志望とすることはできません。
❷第2志望の学科で合格となった場合は、入学手続を行わなくても差し支えありません。
❸第2志望を申請しても入学検定料は30,000円です。

第1志望　学部・学科 ＼ 第2志望　学部・学科			大　学				
			家政学部		児童学部		教育学部
			家政保健学科	管理栄養学科	児童学科	子ども心理学科	教育学科
大学	家政学部	家政保健学科		○	○	○	○
		管理栄養学科	×		×	×	×
	児童学部	児童学科	○	○		○	○
		子ども心理学科	○	○	○		○
	教育学部	教育学科	○	○	○	○	

不正行為

❶カンニング（メモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
❷他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
❸配付された問題を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
❹解答用紙を試験室から持ち出すこと。
❺「はじめてください。」の指示の前に、問題を開いたり解答を始めること。
❻試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
❼試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
❽「書くのをやめてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。

受験上の注意

❶集合時間は、受験票の記載により指示されますので確認をしてください。
（指示された時間の変更はできません）
❷試験室への入室は、集合時間の30分前からです。
❸試験当日は、集合時間までに試験室に入室し、受験番号の席に着いてください。
❹試験会場内では受験票を必ず携帯し、学部の小論文の時間中は机上に置いてください。
紛失もしくは忘れた方は、試験開始前に係に申し出て再交付を受けてください。
❺スマートフォン・携帯電話等の電源は必ず切り、アラームの設定も解除してください。
学部の小論文の時間中、机上には受験票と筆記用具しか置けませんので、置き型の時計は使用できません。
❻学部の小論文の時間中は受験票と筆記用具以外のものは、かばん等に入れて座席の下に置いてください。
小論文試験は60分です。試験途中の退室は認めません。体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者に知らせ、その指示に従ってください。**ただし、退室が認められた場合であっても試験時間の延長は認められません。**
❼付添者の控室は設置いたしません。
❽インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症（学校保健安全法施行規則で規定された感染症）を罹患し治癒していない方は受験できません。入学検定料の返還を求める際は、所定の返還申請を行ってください。
❾試験場においては、監督者等の指示に従ってください。（監督者等の指示に従わない場合は不正行為となることがあります。）

※試験日前日の下見は、校舎の位置を確認するだけとし、試験室内に入ることはできませんので留意してください。
※試験当日の車での来校は、駐車場がありませんのでご遠慮ください。

合格発表［共通］

❶合格発表は郵送をもって行います。合格者には合格発表日に、合格通知書およびWEB入学手続ガイドを発送します。（簡易書留・速達）
❷合否については合格発表当日、インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）を利用した合否案内システムでも発表します。詳しくは35ページ「合格発表について」を参照してください。正式の合格通知は、文書をもって行います。
学部の第2志望を申請し、「不合格」となった場合、第1志望・第2志望とも不合格であることを示します。
❸学内掲示・レタックス等での発表は行いません。
❹電話等での合否に関する問い合わせには応じません。

入学手続［共通］

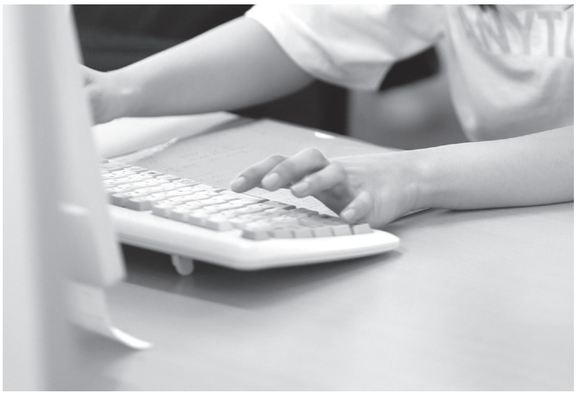
❶入学手続書類は、入学手続締切日（二段階納入方式の場合は、1次手続締切日）までに郵送してください（当日消印有効）。
❷入学手続時納入金（詳しくは36ページを参照）は、入学手続締切日（当日収納印有効）までに必ず納入してください（二段階納入方式の場合は、1次手続締切日までに入学手続時納入金のうち入学金を納入し、二段階最終締切日までに入学手続時納入金残金を納入）。所定の期日までに納入されなかった場合は、入学が許可されませんので十分注意してください。
❸合格通知書の未着を理由とした入学手続期間の延長は認めません。
❹前❶、❷の手続を完了した方には、入学手続締切日以降14日以内（二段階納入方式の場合は、二段階最終締切日より14日以内）に「入学許可書」を送付します。
❺学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）は専願制の入試につき、入学手続後の辞退および入学手続時納入金の返還には応じられません。
この件についてのお問い合わせは、入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）までお願いします。

入学辞退に伴う学費の返還について［学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）］

学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）で入学手続を完了した方が、本学への入学を辞退する場合は、入学金を除く入学手続時納入金を返還しますので、入学辞退の意志が固まった時点ですみやかに入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）まで連絡してください。
返還手続は、次の要領で行ってください。
❶受付期限
2025年3月31日（月）17:00まで
❷返還手続書類
1）入学手続金返金願・入学辞退願（本学所定用紙）
2）入学しようとする大学の合格通知書の写し
3）本学の入学手続時納入金の振込領収書の写し
❸返還方法
入学辞退届受領後、おおむね20日以内に入学手続時納入金のうち入学金を除く金額を指定の口座に振り込みます。

入学金等納付金スライド制度

既に本学の学科に併願制入試（学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）の第2志望合格者を含む）で合格し、入学手続をしている方が、その後他学科に合格し入学手続をする場合、入学手続期間内に入試・広報センター（TEL:0467-44-2117）に連絡のうえ、所定の手続を行うことにより、納入した入学金等納付金をスライドすることができます。入学を担保しながら他学科へ挑戦することができます。



併願制 社会人特別選抜

社会人特別選抜で求める人材

社会人特別選抜では下記の（1）～（4）のすべてに該当する人材を求めます。
（1）社会経験（専業主婦を含む）を有し、勉学に対しての目的意識が明確な人。
（2）本学のアドミッションポリシー（AP）を理解し、入学後、積極的に学修しようとする人。
（3）社会経験等により、他の学生に好ましい影響を与えることが期待できる人。
（4）各学科の求める基礎的な事項を修得している人。

出願資格

文部科学省が示す大学入学資格のいずれかを有する女子および2025年3月31日までに有する見込みの女子で2025年4月1日現在、満23歳以上かつ社会経験（専業主婦を含む）を有する者。（P.5参照）

募集人員

家政学部・児童学部・教育学部、短期大学部とも
各学科　若干名

選抜方法

書類審査、小論文および面接により選抜を行います。
※面接では、志望する分野についての基礎的事項に関する問を含めます。
※小論文の試験時間は60分です。

日程・試験会場

出願期間（消印有効）	試験日	合格発表日	入学手続締切日（消印有効）	試験会場
2024年11月18日（月）～12月3日（火）	〈短期大学部〉 2024年12月7日（土） 〈学部〉 2024年12月8日（日）	2024年12月12日（木）	一括 2025年1月6日（月） 二段階 1次：2025年1月6日（月） 最終：2025年2月28日（金）	本学（大船キャンパス）

※集合時間は、受験票の記載により指示されます。

障害や疾病のある受験生への特別措置

受験において特別な措置が必要な場合や就学する上において支援が必要な場合は、出願書類提出前のできるだけ早い時期に、必ず［入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）］に申し出てください。

出願書類

1. **志願票**（プリンター出力したもの）　WEB出願サイトでの出願が完了したら、**「封筒貼付用宛名シート」**とともにプリンター出力してください。詳細は29ページ「WEB出願の利用について」を参照してください。
写真　タテ4cm×ヨコ3cm、上半身・正面・無帽・背景無地のもので3か月以内に撮影したもの。（カラー・白黒どちらでも可）写真の裏面に氏名・志望学科を明記。「志願票」に貼付。（詳しくは33ページを参照）
2. **調査書**　文部科学省所定様式（出身高等学校長発行の厳封したもの）調査書が入手できない場合は、出身高等学校の「卒業証明書」および「成績証明書」を提出してください。
3. **入学希望理由書**（社会人特別選抜用）　本学所定用紙（本学ホームページからダウンロードできます）

入学検定料

30,000円

※コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy（ペイジー）ATM、Pay-easy（ペイジー）ネットバンキングのいずれかでの納入となります。
各納入方法については31・32ページを参照してください。
※入学検定料の他に、検定料納入手数料が必要となります。

不正行為

❶カンニング（メモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
❷他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
❸配付された問題を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
❹解答用紙を試験室から持ち出すこと。
❺「はじめてください。」の指示の前に、問題を開いたり解答を始めること。
❻試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
❼試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
❽「書くのをやめてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

受験上の注意

❶集合時間は、受験票の記載により指示されますので確認をしてください。（指示された時間の変更はできません）
❷試験室への入室は、集合時間の30分前からです。
❸試験当日は、集合時間までに試験室に入室し、受験番号の席に着いてください。
❹試験会場内では受験票を常に携帯し、小論文の時間中は机上に置いてください。
紛失もしくは忘れた方は、試験開始前に係に申し出て再交付を受けてください。
❺スマートフォン・携帯電話等の電源は必ず切り、アラームの設定も解除してください。
机上には受験票と筆記用具しか置けませんので、置き型の時計は使用できません。
また、スマートフォン・携帯電話を時計がわりに使用することはできません。
❻小論文の時間中は受験票と筆記用具以外のものは、かばん等に入れて座席の下に置いてください。小論文試験は60分です。
試験途中の退室は認めません。体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者に知らせ、その指示に従ってください。ただし、**退室が認められた場合であっても試験時間の延長は認められません。**
❼インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症（学校保健安全法施行規則で規定された感染症）を罹患し治癒していない方は受験できません。入学検定料の返還を求める際は、所定の返還申請を行ってください。
❽試験場においては、監督者等の指示に従ってください。（監督者等の指示に従わない場合は不正行為となることがあります。）

※試験日前日の下見は、校舎の位置を確認するだけとし、試験室内に入ることはできませんので留意してください。
※試験当日の車での来校は、駐車場がありませんのでご遠慮ください。

合格発表

❶合格発表は郵送をもって行います。合格者には合格発表日に、合格通知書およびWEB入学手続ガイドを発送します。（簡易書留・速達）
❷合否については合格発表当日、インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）を利用した合否案内システムでも発表します。
詳しくは35ページ「合格発表について」を参照してください。正式の合格通知は、文書をもって行います。
❸学内掲示・レタックス等での発表は行いません。
❹電話等での合否に関する問い合わせには応じません。

入学手続

❶入学手続書類は、入学手続締切日（二段階納入方式の場合は、1次手続締切日）までに郵送してください（当日消印有効）。
❷入学手続時納入金（詳しくは36ページを参照）は、入学手続締切日（当日収納印有効）までに必ず納入してください（二段階納入方式の場合は、1次手続締切日までに入学手続時納入金のうち入学金を納入し、二段階最終締切日までに入学手続時納入金残金を納入）。所定の期日までに納入されなかった場合は、入学が許可されませんので十分注意してください。
❸合格通知書の未着を理由とした入学手続期間の延長は、認めません。
❹前❶、❷の手続を完了した方には、入学手続締切日以降14日以内（二段階納入方式の場合は、二段階最終締切日より14日以内）に「入学許可書」を送付します。

入学辞退に伴う学費の返還について

社会人特別選抜で入学手続を完了した方が、本学への入学を辞退する場合は、入学金を除く入学手続時納入金を返還しますので、入学辞退の意志が固まった時点ですみやかに入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）まで連絡してください。
返還手続は、次の要領で行ってください。
❶受付期限
2025年3月31日（月）17:00まで
❷返還手続書類
1）入学手続金返金願・入学辞退願（本学所定用紙）
2）入学しようとする大学の合格通知書の写し
3）本学の入学手続時納入金の振込領収書の写し
❸返還方法
入学辞退届受領後、おおむね20日以内に入学手続時納入金のうち入学金を除く金額を指定の口座に振り込みます。

［WEB出願の利用について］

WEB出願の利用について

❶本学の入試は、インターネットを利用した「WEB出願」となります。利用につきましては、以下の各項目を確認してください。

インターネット環境をお持ちでない方はご相談ください。　鎌倉女子大学　入試・広報センター　TEL：0467-44-2117

❷出願書類受付後、順次出願時に登録したメールアドレスに「受験票ダウンロードメール」が届きます。メールが届きましたら、各自で受験票を印刷してください。
❸入学検定料の振込を済ませても出願書類一式が提出されない場合は、受験できません。
❹出願後の入試区分、志望学科の変更はできません。

WEB出願登録期限・検定料支払い期限・出願書類提出期限

WEB出願サイトで出願登録をしただけでは、正式な出願となりません。
出願サイトで出願登録後、入学検定料の納入を完了させ、出願書類を下記提出期限日までに提出することで出願受理となります。
出願書類等に不足や不備が認められた場合、正式な出願が認められないことがありますので、余裕をもって出願してください。

入試区分	WEB出願登録期限日時	検定料支払い期限日時※	出願書類提出期限日
総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）	9月13日(金)17:00まで	9月13日(金)17:00まで	【郵送】9月13日(金)(消印有効) 調査書提出期限日 【郵送】10月11日(金)(消印有効)
総合型選抜（学部・専願制／探究）	9月13日(金)17:00まで	9月13日(金)17:00まで	【郵送】9月13日(金)(消印有効) 調査書提出期限日 【郵送】10月11日(金)(消印有効)
総合型選抜（短大・併願制）Ⅰ期	10月15日(火)17:00まで	10月15日(火)17:00まで	【郵送】10月15日(火)(消印有効)
総合型選抜（短大・併願制）Ⅱ期	12月3日(火)17:00まで	12月3日(火)17:00まで	【郵送】12月3日(火)(消印有効)
学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）	11月8日(金)17:00まで	11月8日(金)17:00まで	【郵送】11月8日(金)(消印有効)
学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）	11月8日(金)17:00まで	11月8日(金)17:00まで	【郵送】11月8日(金)(消印有効)
社会人特別選抜	12月3日(火)17:00まで	12月3日(火)17:00まで	【郵送】12月3日(火)(消印有効)

※コンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）ATMでの支払いの場合、検定料の支払い期限は出願登録翌日の23：59までとなります。また、出願登録期限日（最終日）の振込最終時間は17：00までとなりますので注意してください。

WEB出願前の準備

❶推奨ブラウザとバージョン

PCブラウザ	■Windows：Microsoft Edge（最新バージョン） Google Chrome（最新バージョン）／Firefox（最新バージョン） ■MacOS：Safari（最新バージョン） ※ブラウザの設定について どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。 ・JavaScriptを有効にする。　・Cookieを有効にする。 ※セキュリティソフトをインストールしている場合、WEB出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。 セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。
スマートフォン・タブレット	■Android:12.0以上（Android Chrome最新バージョン）　■iOS:15.0以上（Safari最新バージョン）
PDF推奨環境	アドビシステムズ社のAdobe Reader（無償）が必要です。 既にAdobe Readerをお持ちの方もバージョンを確認し、最新版にアップデートされることを推奨します。

❷プリンター：A4用紙がプリントできる機種を用意してください。
❸電子メールアドレス：ユーザー登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール（GmailやYahoo!メールなど）や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン（@kamakura-u.ac.jp、@postanet.jp）を受信指定してください。出願登録完了時・入学検定料支払い完了時に、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。
❹調査書：33ページを参照してください。
❺入学希望理由書：33ページを参照してください。
❻推薦書［学校推薦型選抜のみ］：33ページを参照してください。
❼写真：33ページを参照してください。
❽封筒：市販の角2封筒（A4サイズの書類が入る封筒）

WEB出願の手順

STEP 1　アカウントを作成する

鎌倉女子大学ホームページ内の「WEB出願」のバナーをクリックしてWEB出願サイト「Post@net」にアクセスする。

URL　https://www.kamakura-u.ac.jp/prospective/webentry

〔アカウント作成〕2025年度入試に初めて出願する方は、下記手順に従ってアカウントの作成をしてください。これまで2025年度入試に出願したことがある方はSTEP2の［2回目以降の出願登録について］を参照してください。

❶Post@netのログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
❷利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードなど必要項目を入力して「登録」ボタンをクリック。
❸入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
❹仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。
❺ログインの際には、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。

〔ログイン〕下記手順に従ってログインし、お気に入り学校の登録をしてください。

❶メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
❷「学校一覧」から「鎌倉女子大学」を検索してください。

STEP 2　出願登録

「出願登録」ボタンをクリックして下記手順により出願登録を行ってください。

入試区分 ▶ 志望学科 ▶ 出願内容の確認 ▶ 志願者情報の入力 ▶ 志願者情報の確認

※出願した内容を十分確認してください。

〔2回目以降の出願登録について〕
これまで2025年度入試に出願したことがある方は、「出願内容一覧」より鎌倉女子大学の「追加出願」ボタンをクリックして出願してください。入試区分の選択画面にある「入学検定料免除制度を利用する」のチェックボックスにチェックを入れて出願することで入学検定料が免除されます。

●前回入試の受験番号の入力が必要です
●初めて出願する場合はSTEP1のアカウント作成から行ってください

〔入学検定料免除制度について〕

最初に出願した試験	入学検定料免除となる試験					
総合型選抜（学部・専願制／探究）（短大・併願制／特待生チャレンジ）	総合型選抜（短大・併願制）Ⅰ期	学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）、（短大・併願制／一般）	総合型選抜（短大・併願制）Ⅱ期	一般選抜（学部／特待生チャレンジ）、（短大／特待生チャレンジ）	一般選抜（学部）前期A日程、（短大／1教科）前期A日程	一般選抜（学部）前期B日程、（短大／1教科）前期B日程
学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）、（短大・併願制／一般）	→		総合型選抜（短大・併願制）Ⅱ期	一般選抜（学部／特待生チャレンジ）、（短大／特待生チャレンジ）	一般選抜（学部）前期A日程、（短大／1教科）前期A日程	一般選抜（学部）前期B日程、（短大／1教科）前期B日程
一般選抜（学部／特待生チャレンジ）、（短大／特待生チャレンジ）	→				一般選抜（学部）前期A日程、（短大／1教科）前期A日程	一般選抜（学部）前期B日程、（短大／1教科）前期B日程
一般選抜（学部）前期A日程、（短大／1教科）前期A日程	→					一般選抜（学部）前期B日程、（短大／1教科）前期B日程

志望学科を変更した場合でも1回分の入学検定料(30,000円)で受験可能！

STEP 3 出願登録完了、入学検定料支払いの手続きへ

出願登録完了後入学検定料の支払い方法を選択してください。

支払い方法を選択

以下の方法があります。
1. コンビニエンスストア
2. クレジットカード
3. Pay-easy（ペイジー）ATM
4. Pay-easy（ペイジー）ネットバンキング

▶ **出願登録確認メールが届く**

入学検定料	30,000円

- すべての支払い方法に対して入学検定料のほかに、**払込手数料が別途必要**です。
- 出願登録確認メールが届かない場合はPost@netへログインし、「出願内容一覧」画面から出願登録されているかを確認してください。
- 出願した内容およびお支払い方法の画面を印刷しておくことをおすすめします。印刷されない場合は出願登録番号（11桁）を必ずメモしておいてください。
  ※スマートフォン・タブレットで出願登録をした方は、スクリーンショット等で登録画面を保存しておくことをおすすめします。
- コンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）ATMをご利用の場合は、お支払方法選択後、入学検定料の支払いに必要な番号が表示されます。必ず番号をメモしてください。検定料の支払い期限は**出願登録翌日の23:59まで**となります。**出願登録期限日（最終日）の支払い最終時間は17:00まで**となりますので注意してください。

支払い方法を選択

クレジットカードでの支払い
Webで手続き完了

出願情報の入力時に、選択し支払いができます。

VISA / JCB / AMERICAN EXPRESS / Diners Club INTERNATIONAL

Pay-easy（ペイジー）ネットバンキングでの支払い
Webで手続き完了

支払い可能な金融機関一覧より選択し、支払い手順をご確認の上入学検定料をお支払いください。
※ご利用にはネットバンキングの利用契約が必要です。

コンビニエンスストア・Pay-easy（ペイジー）ATMでの支払い

支払い期限は**出願登録翌日の23:59まで**となります。（出願登録期限日（最終日）の支払い最終時間は**17:00まで**となります。）

コンビニエンスストア

ローソン／ミニストップ
- Web画面に表示された「お客様番号」「確認番号」
- Loppi（ロッピー）
- 「各種番号をお持ちの方」ボタンを押す
- 「お客様番号」を入力
- 「確認番号」を入力
- 「申込券」発券
- 発券から30分以内にレジへ

セイコーマート
- Web画面に表示された「オンライン決済番号」
- レジで「インターネット支払い」とお知らせください。※お客様側レジ操作画面に入力案内が出ますので、以下操作を行ってください。
- 「オンライン決済番号」をハイフンを除いて入力し「登録」をタッチ
- 支払内容の確認画面が表示されるので、「OK」ボタンを押す
- 代金お支払い

ファミリーマート
- Web画面に表示された「バーコード」※スマートフォン、タブレット限定
- 表示されているバーコードをレジにいるスタッフに提示してください。
  ※提示する際は、画面の明るさを最大にして下さい。
  ※バーコードの有効期限は表示後から10分間になります。

セブンイレブン
- Web画面に表示された「お客様番号」「確認番号」
- マルチコピー機
- 「代金支払い/チャージ」ボタンを押す
- 「番号入力」ボタンを押す
- 「お客様番号」を入力
- 「確認番号」を入力
- 注意事項を確認し、「上記の内容を確認しました」ボタンを押す
- 支払内容を確認し、「確認」ボタンを押す
- 「申込券」発券
- 発券から30分以内にレジへ

デイリーヤマザキ／ヤマザキデイリーストアー
- 「払込票」を印刷または Web画面に表示された「払込票番号」
- 印刷した「払込票」を渡すまたはレジで番号をお知らせください。
- Web画面に表示された「オンライン決済番号」
- レジで番号をお知らせください。

ATM

Pay-easy利用ATM
- ペイジー対応の銀行ATMを利用
- 料金払込（ペイジー）を選択（銀行ATMによってメニュー名称が異なります。上記はゆうちょ銀行の例。）
- 収納機関番号・お客様番号・確認番号を入力
- 支払い方法選択（現金またはキャッシュカード）
- 支払い

※上記操作手順は一部省略されています。実際の画面の案内に従って操作してください。

STEP 4 必要書類（「志願票」「封筒貼付用宛名シート」）をプリンターで出力

入学検定料のお支払い後に、登録されたメールアドレスに「WEB出願支払完了」メールが送信されますので、メール内に記載のURLにアクセスして**「志願票」**と**「封筒貼付用宛名シート」**を印刷してください。
・学校推薦型選抜（一般）で学部と短大を学内併願する場合、「志願票」は1枚に集約されます。

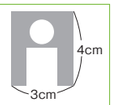
●メール内のURLよりPost@netへログインし、「出願内容一覧」より鎌倉女子大学の「出願内容を確認」を選択し「志願票」、「封筒貼付用宛名シート」のダウンロードボタンをクリックして印刷
●ページの拡大、縮小はなし。A4サイズで印刷

志願票

＋

封筒貼付用宛名シート

写真貼付



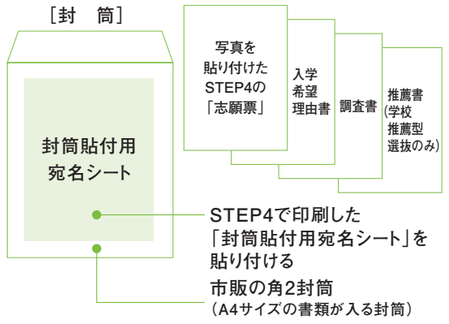
上半身、正面、無帽、背景無地、
タテ4cmヨコ3cm、出願前3か月以内に撮影したものを使用。
（カラー・白黒どちらでも可）裏面に氏名・志望学科を記入のうえ、しっかりと糊付けしてください。

STEP 5 出願書類の提出

出願期間に印刷した「志願票」に**顔写真**を貼り付け、**「入学希望理由書」**と**「調査書」**を同封して郵便局窓口から郵送してください（学校推薦型選抜は「推薦書」も同封してください）。
※調査書は文部科学省所定様式。（出身高等学校長発行の厳封したもの）最終学年1学期まで（2期制の場合は前期まで）の「学習成績の状況」が記載されたもの。
※島っ子応援奨学金〈予約型〉（38ページ参照）を申請する場合は、申請書類一式を同封してください。
申請書類は本学公式ホームページからダウンロードすることができます。

［出願期間］

［封　筒］



「封筒貼付用宛名シート」の出力ができない場合は、下記の宛先にお送りください。

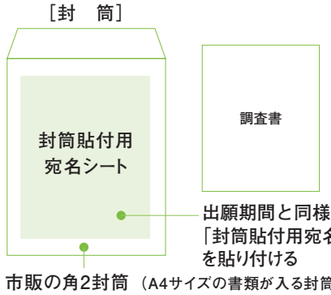
出願登録番号（11桁）・郵便番号・住所・氏名を記入して必要書類を以下の送付先に簡易書留・速達で郵送してください。

〒247-8512
神奈川県鎌倉市大船6-1-3
鎌倉女子大学 入試・広報センター 行
入試出願書類在中

［調査書提出期間］

総合型選抜（学部・専願制／探究）
総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）では出願期間内に間に合わない場合のみ調査書提出期間内に「調査書」を郵便局窓口から郵送してください。
※封筒貼付用宛名シートは、入学検定料お支払い後に届いたURLからPost@netへログインし、「出願内容一覧」より鎌倉女子大学の「出願内容を確認」を選択し「封筒貼付用宛名シート」のダウンロードボタンをクリックして再度印刷することができます。

［封　筒］



出　願　完　了　※出願書類提出期限日消印有効

登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を期間内に提出することで出願が完了します。

STEP 6 受験票の印刷

出願書類受付後、順次出願時に登録したメールアドレスに「受験票ダウンロードメール」が届きます。メールが届きましたら下記手順に従ってデジタル受験票を印刷してください。
①Post@netへログインし「出願内容一覧」より鎌倉女子大学の「出願内容を確認」を選択し「デジタル受験票」をクリックして、PDFファイルをダウンロードします。
②①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。
③試験当日に必ず受験票を持参してください。
※試験日の前日までに、「受験票ダウンロードメール」が届かない場合は**入試・広報センター（TEL0467-44-2117）**までご連絡ください。試験当日は印刷した受験票を忘れずに持参してください。

［WEB出願Q&A］

Q 自宅にパソコンやプリンターがない場合は出願できませんか?

A できます。自宅以外（学校等）のパソコンも利用可能です。プリンターがない場合は、一部のコンビニエンスストアにて、メディアリーダーを備えたコピー機があります。お持ちのメディアに印刷が必要なPDFファイルを入れて、コンビニエンスストア店頭へお持ちください。
※やむを得ない事情がある場合は、**入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）**に直接お問い合わせください。

Q メールアドレスがない場合はどうしたらいいですか?

A メールアドレスは、携帯電話やフリーメール（Gmail、Yahoo!メールなど）でも構いません。ご登録いただいたアドレスには、出願登録完了、入金完了の確認のご案内が送信されますので、必ず登録してください。携帯電話のアドレスの場合はドメイン（@kamakura-u.ac.jp、@postanet.jp）を受信設定してください。

Q ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A GoogleツールバーやYahoo!ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップがブロックされ、ポップアップ画面が表示されない場合があります。WEB出願サイトPost@netのポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q 氏名や住所の漢字が登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名（日本国籍の方は、戸籍簿に記載されている氏名）や住所などの個人情報を入力する際に、異体字等の漢字が登録エラーになる場合は、代替の漢字（なければカナ）を入力してください。なお、氏名に限り対応できる範囲で正しい漢字で登録することは可能です。ただし、原則として本学のコンピューターで使用できる漢字とします。

Q 登録した個人情報は安全に保護されますか?

A 数多くの大学で採用されているWEB出願システムを採用しています。個人情報を保護するセキュリティ面でも実績がありますので、ご安心ください。

Q 出願登録後に入力内容の誤りに気づいた場合変更できますか?

A 入学検定料の支払い前であれば手続きを中止し、Post@net へログインした後から再度出願手続きをしてください。なお、入学検定料支払い後、出願サイトからの変更はできませんので**入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）**までご連絡ください。出願登録後の入試区分、志望学科の変更はできません。

Q 出願登録した後で確認できますか?

A 出願登録後、Post@netへログインし「出願内容一覧」から自分が登録した内容を確認できます。

［合格発表について］

❶合格発表は郵送をもって行います。合格者には合格発表日に、合格通知書およびWEB入学手続ガイドを発送します。（簡易書留・速達）
❷合格通知の未着を理由とした入学手続期間の延長は認めませんので十分注意してください。
❸合否発表は、インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）を利用した合否案内システムでも発表します。
利用日時、利用方法等については以下の通りです。よく読んで間違いのないように利用してください。
❹学内掲示・レタックス等での発表は行いません。また、電話等での合否に関する問い合わせには応じません。

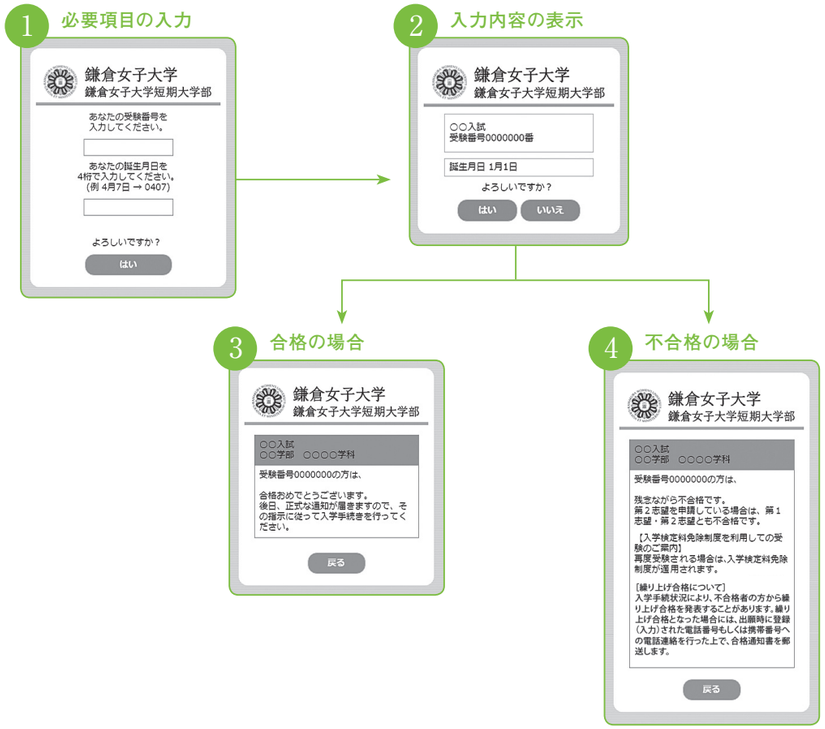
区 分	合否案内システム利用日時
総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）	11月１日(金)8:30～11月２日(土)17:00
総合型選抜（学部・専願制／探究）	11月１日(金)8:30～11月２日(土)17:00
総合型選抜（短大・併願制）Ⅰ期	11月１日(金)8:30～11月２日(土)17:00
総合型選抜（短大・併願制）Ⅱ期	12月12日(木)8:30～12月13日(金)17:00
学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）	12月２日(月)8:30～12月３日(火)17:00
学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）	12月２日(月)8:30～12月３日(火)17:00
社会人特別選抜	12月12日(木)8:30～12月13日(金)17:00

WEB（パソコン・スマートフォン・携帯電話）による合否案内システムの手順

URL https://www.kamakura-u.ac.jp/prospective/gouhi

鎌倉女子大学ホームページ内の「合格発表」のバナーをクリックして
合否結果を確認してください。

パソコン・スマートフォン・携帯電話による照会方法 ※実際の画面と見た目が異なる場合があります。



［学費・その他の納入金］

学費・その他の納入金一覧

2025年度学納金（予定）

区分			学部・学科	大学					短期大学部
				家政学部		児童学部		教育学部	初等教育学科
				家政保健学科	管理栄養学科	児童学科	子ども心理学科	教育学科	
初年度納入金	入学手続時	学費	入学金	380,000円	380,000円	380,000円	380,000円	380,000円	380,000円
			授業料	320,000円	320,000円	320,000円	320,000円	320,000円	320,000円
			教育環境充実費	100,000円	103,000円	98,000円	100,000円	98,000円	98,000円
			実験実習費	93,000円	100,000円	90,000円	93,000円	90,000円	90,000円
		その他	文化厚生費	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円
		入学手続時納入金計		900,500円	910,500円	895,500円	900,500円	895,500円	895,500円
	秋学期	学費	授業料	320,000円	320,000円	320,000円	320,000円	320,000円	320,000円
			教育環境充実費	100,000円	103,000円	98,000円	100,000円	98,000円	98,000円
			実験実習費	93,000円	100,000円	90,000円	93,000円	90,000円	90,000円
		その他	文化厚生費	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円
		秋学期（10月）納入金計		520,500円	530,500円	515,500円	520,500円	515,500円	515,500円
初年度納入金計				1,421,000円	1,441,000円	1,411,000円	1,421,000円	1,411,000円	1,411,000円
2年次納入金				1,130,000円	1,160,000円	1,110,000円	1,130,000円	1,110,000円	1,116,000円
3年次納入金				1,130,000円	1,160,000円	1,110,000円	1,130,000円	1,110,000円	
4年次納入金				1,136,000円	1,166,000円	1,116,000円	1,136,000円	1,116,000円	
総計				4,817,000円	4,927,000円	4,747,000円	4,817,000円	4,747,000円	2,527,000円

※4月から9月までが春学期、10月から3月までが秋学期となります。授業料、教育環境充実費、実験実習費、文化厚生費は1年間を2期に分けて納入していただきます。秋学期の納入時期等については入学後に別途連絡いたします。
※学費、その他の納入金には消費税は課税されません。
※同窓会終身会費（6,000円）は卒業年度の秋学期に納入していただきます。
※資格取得に要する履修費（1資格20,000円）、介護等体験参加費、学習上必要とする教材費等については入学後に別途納入していただきます。
※入学に際し、学債、寄付金等は一切徴収いたしません。

［入学手続時納入金について］

入学手続時納入金は、指定した入学手続締切日（当日収納印有効）までに納入していただきます。所定の期日までに納入されなかった場合は、入学が許可されません。入学手続時納入金の納入方式は、一括納入方式と二段階納入方式があります。

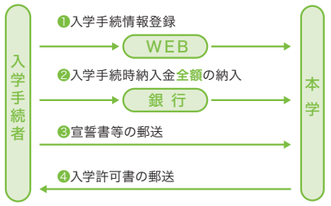
■入学手続締切日

入試区分	納入方式	一括および二段階1次 手続締切日	二段階 最終手続締切日
総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）	一括または二段階	11月13日（水）	2月28日（金）
総合型選抜（学部・専願制／探究）	一括または二段階	11月13日（水）	2月28日（金）
総合型選抜（短大・併願制）Ⅰ期	一括または二段階	11月13日（水）	2月28日（金）
総合型選抜（短大・併願制）Ⅱ期	一括または二段階	１月６日（月）	2月28日（金）
学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）	一括または二段階	12月13日（金）	2月28日（金）
学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）	一括または二段階	12月13日（金）	2月28日（金）
社会人特別選抜	一括または二段階	１月６日（月）	2月28日（金）

■入学手続締切日までに行う手続き

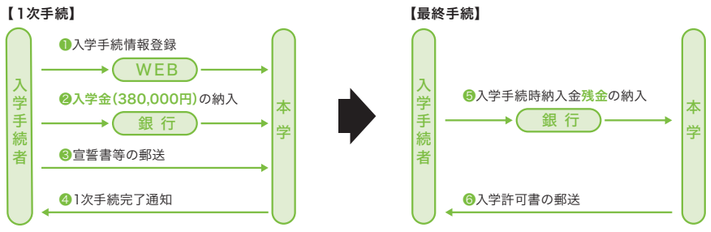
一括納入方式

一括手続締切日までに❶「入学手続情報登録」❷「入学手続時納入金全額」の納入❸「宣誓書等」の郵送を行うことで入学手続を完了します。



二段階納入方式

1次手続締切日までに❶「入学手続情報登録」❷「入学手続時納入金のうち入学金」の納入❸「宣誓書等」の郵送を済ませた後、❺「入学手続時納入金残金」の納入を最終手続締切日までに行うことで入学手続を完了します。



入学辞退に伴う学費の返還についての詳細は、総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）、総合型選抜（短大・併願制）Ⅰ期・Ⅱ期（19ページ）、学校推薦型選抜（短大・併願制／一般）（25ページ）、社会人特別選抜（28ページ）をご覧ください。

［高等教育の修学支援新制度］

本学は、国の「高等教育の修学支援新制度」の対象校です。新制度では、日本学生支援機構給付奨学金と併せて授業料等減免が受けられます。
日本学生支援機構給付奨学金の「予約採用」の手続をされ、採用候補決定通知を受けた方も、入学手続締切日までに入学手続時納入金の全額を納入していただきます。入学後、所定の手続きを行うことにより奨学金の給付および減免額の還付を受けることが可能となります。

［特待生チャレンジ］

●総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）
「総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）」のすべての受験生が特待生の選考の対象となります。合格者の成績上位 10 名を対象として入学金 380,000 円を免除します。

●一般選抜（特待生チャレンジ）
一般選抜（特待生チャレンジ）には通常の合格のうえに、特待生としての合格のチャンスがあります。「一般選抜（学部／特待生チャレンジ）」・「一般選抜（短大／特待生チャレンジ）」のすべての受験者が特待生の選考の対象になります。特待生としての合格枠は、大学は 50 名、短期大学部は 10 名です。成績優秀者（試験の成績及び「調査書（主体性等の観点評価）」で選考）に対して1年次 640,000 円を給費。2 年次以降（最長4年）は 342,500 円が給費されます。
〈ただし、2年次以降、前年の年間の成績が基準（GPA3.0）を下回った場合は支給されません。また、それ以降の年度においても支給されません。〉

「総合型選抜」・「学校推薦型選抜」の1次手続完了者・入学手続完了者も「一般選抜（学部／特待生チャレンジ）」・「一般選抜（短大／特待生チャレンジ）」を入学検定料免除で受験できます。※

※総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）の特待生としての1次手続完了者・入学手続完了者は学部合格のために一般選抜（学部／特待生チャレンジ）を入学検定料免除で受験することが可能です。ただし、一般選抜（特待生チャレンジ）で特待生になることはできません。また、総合型選抜（短大・併願制／特待生チャレンジ）で特待生として入学金免除となった方が学部合格をし入学手続きをする場合は、学部の入学金の納入が必要です。

［奨学金］

鎌倉女子大学の奨学金

鎌倉女子大学には、次の奨学金があります。給費または学費減免による奨学金制度で学生生活をサポートしています。

※在学期間中、本学が定める奨学金を重複して受けることはできません。

1.島っ子応援奨学金　予約型

沖縄県および島しょ地域の居住者で、本学が定める収入等の基準を満たしている受験生を対象として、入学手続時納入金から430,000円を学費減免します。予約制ですので、受験する前に学費減免の対象となるかを確認することができます。
※社会人特別選抜は除く。

2.フリージア奨学金（給費）

経済的理由により修学が困難であると認められ、かつ本学の建学の精神に則り、他の学生の模範となる学生を奨励します。

対象	大学院、大学、短期大学部の全学年
審査	申請に基づき、家計状況・学業成績・人物により審査します。
金額	年間240,000円（単年度限り）

3.スペリオル奨学金（給費）

本学の建学の精神に則り、他の学生の模範となり、かつ優秀な成績を修めている学生を奨励します。

対象	大学院2年次、大学3・4年次、短期大学部2年次
審査	前年度の成績優秀者を対象に審査します。
金額	年間240,000円（単年度限り）

日本学生支援機構奨学金

独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度です。経済的理由により修学に困難がある優れた学生を対象にしています。最新の情報は、日本学生支援機構のホームページでご確認ください。

第一種奨学金（無利子貸与）	20,000円～64,000円（大学・短大／自宅・自宅外により異なる）
第二種奨学金（有利子貸与）	20,000円～120,000円（希望の月額を選択）

申込み方法には、入学前に高等学校等で手続きをする「予約採用」と入学後に手続きをする「定期採用」があります。
※2024年4月1日現在
※最新の情報は、日本学生支援機構のホームページでご確認ください。

保育士修学資金貸付制度

保育士をめざす学生を対象に、各自治体の社会福祉協議会等が実施する修学資金の貸付制度があります。この貸付制度は、修学資金の貸付を受けた自治体内で保育士として一定期間従事する等の条件を満たすことにより、全額返還免除を受けられます。

その他の奨学金

都道府県や各地方自治体等の公共機関や、企業等が独自で基金を設けて行う奨学金制度があります。これらの奨学金は募集対象や金額、申込期間などがそれぞれ異なります。

［国の教育ローン（日本政策金融公庫）］

入学・在学するために必要となる資金に対する公的な融資制度です。学生1人につき350万円を限度として固定金利で融資を受けることが可能です。また、在学期間中利息のみの返済とすることができます。詳しくは下記のコールセンターへお問い合わせください。
〔日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター〕0570-008656（ナビダイヤル）
※上記番号が利用できない場合　03-5321-8656

Topics

01 NEW 管理栄養学科で総合型選抜が実施されます!

▶2025年度から管理栄養学科で新たに総合型選抜が実施されます。
高校時代に「化学基礎」(「理数化学」も可)と「生物基礎」(「理数生物」も可)を履修していれば出願可能です。
高校での探究型学習を活かせる、「プレゼンテーション審査」にウェイトを置いた入試です。

02 NEW 総合型選抜の募集人員が増員!

▶「総合型選抜(学部・専願制/探究)」募集人員
家政保健学科 …… 20名　児童学科 …… 45名　教育学科 … 20名
管理栄養学科 …… 12名　子ども心理学科 … 10名
▶家政保健学科と児童学科の募集人員は昨年度より増員しています。

03 一般選抜(特待生チャレンジ)の成績優秀者は最長4年間の給費型奨学金の特待生!

▶特待生としての合格枠は、大学は全体で50名。短期大学部は10名です。特待生に選ばれると1年次は640,000円、2年次以降(最長4年)は342,500円が給費されます。(2年次以降は成績要件あり)
▶総合型選抜や学校推薦型選抜の1次手続完了者、入学手続完了者も入学検定料免除で特待生チャレンジを受験できます。

04 短大の総合型選抜で入学金免除の特待生チャレンジ!

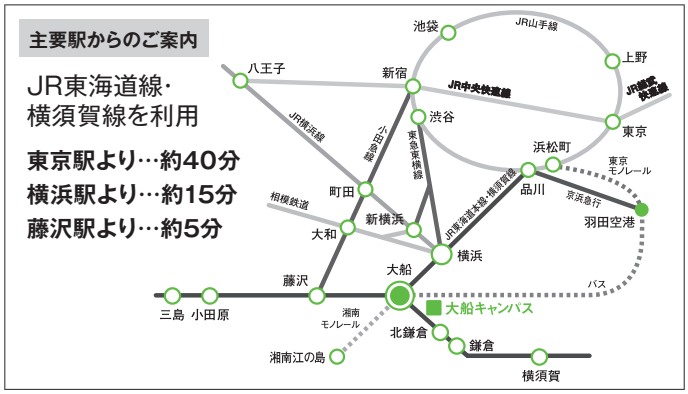
▶「総合型選抜(短大・併願制/特待生チャレンジ)」では、合格者の成績上位10名の入学金380,000円が免除されます。
▶短大の総合型選抜は、「総合型選抜(短大・併願制/特待生チャレンジ)」「総合型選抜(短大・併願制)Ⅰ期」「総合型選抜(短大・併願制)Ⅱ期」の3日程実施します。

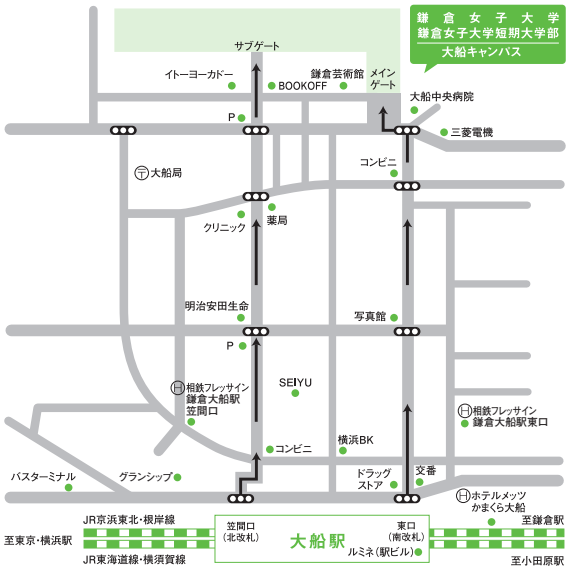
05 総合型選抜と学校推薦型選抜でも入学手続時納入金の二段階納入方式が選択可能!

▶学部、短大共に総合型選抜、学校推薦型選抜において、入学金等納付金納入の際には二段階納入方式を選択することが可能です。二段階納入方式の場合、入学金と授業料等の納入時期が重ならないため、余裕を持ったスケジュールで入学手続を行えます。

■交通アクセス(大船キャンパス)

●JR東海道線／湘南新宿ライン／上野東京ライン／横須賀線／京浜東北・根岸線の「大船駅」下車、
東口(南改札)または笠間口(北改札)徒歩8分。





鎌倉女子大学
鎌倉女子大学短期大学部

〒247-8512　神奈川県鎌倉市大船6-1-3
PC・スマートフォン:https://www.kamakura-u.ac.jp

入学試験に関する問い合わせ先
入試・広報センター
TEL:0467-44-2117(直通) FAX:0467-44-1168